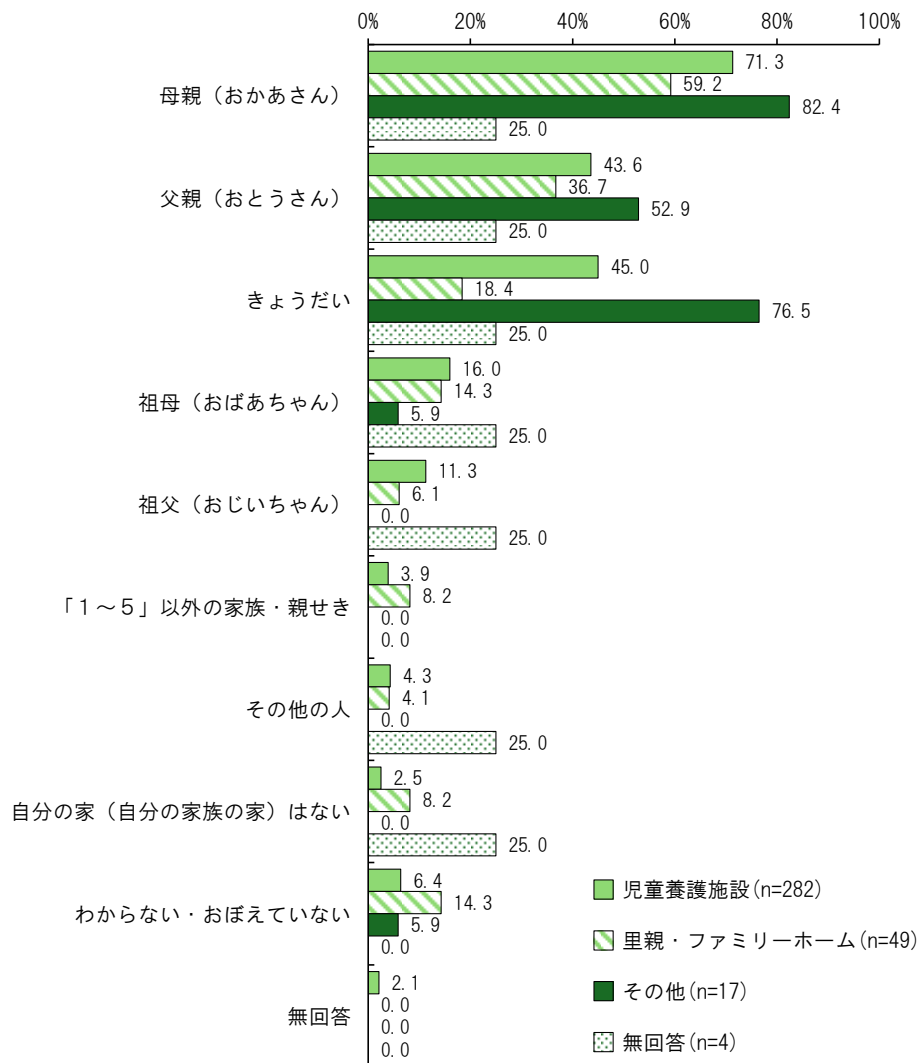


2 クロス集計

【1】施設入所・里親等委託児童

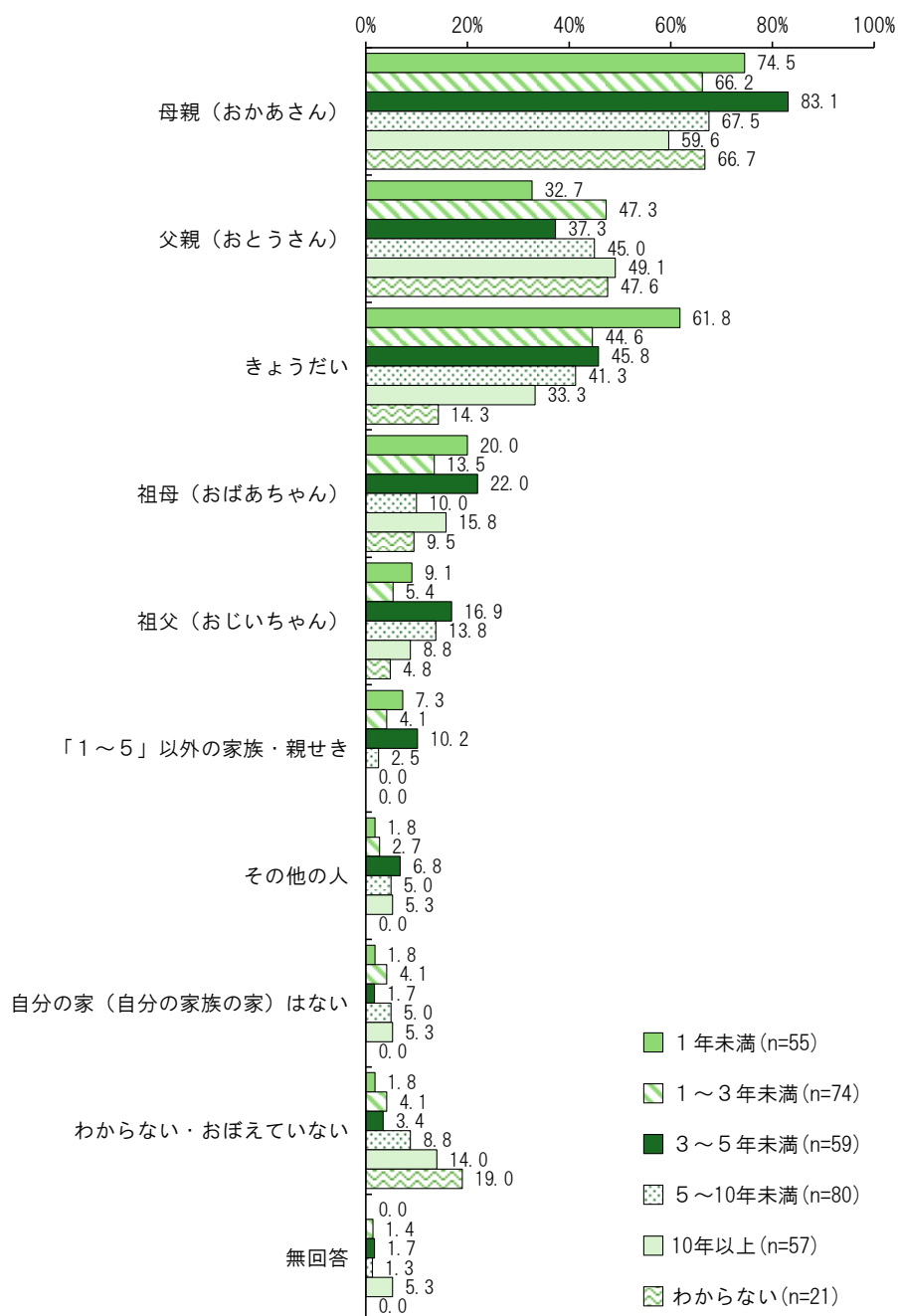
問4 あなたの家（自分の家族の家）では、だれが生活していますか。（あてはまるものをすべて選択）

<措置等先別>



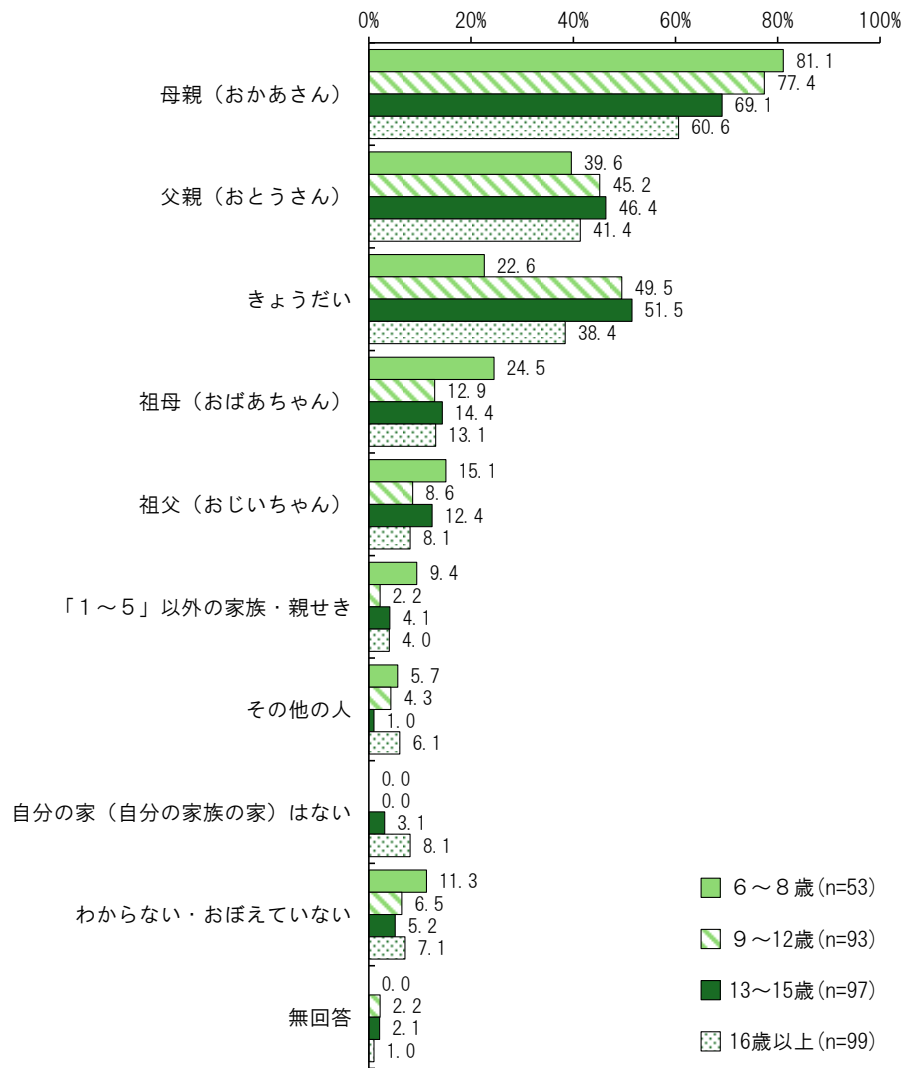
措置等先別でみると、児童養護施設は「母親（おかあさん）」や「父親（おとうさん）」、「きょうだい」などの親族が里親・ファミリーホームと比べて多く、特に「きょうだい」は26.6ポイント多くなっています。

<措置等年数別>



措置等年数別でみると、1年未満は「きょうだい」が61.8%で、他の年数と比べて16.0ポイント以上多くなっています。また、年数が長くなるにつれて「わからない・おぼえていない」が多くなる傾向にあります。

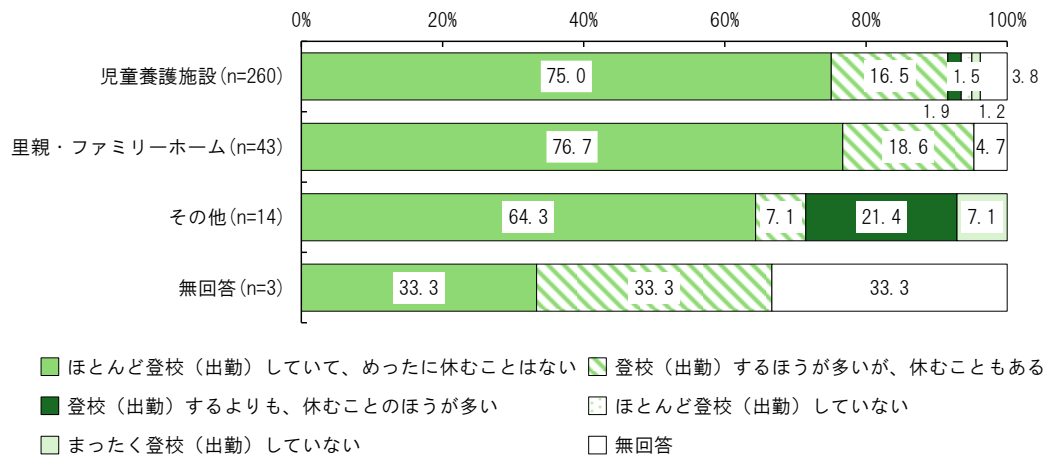
<年齢別>



年齢別でみると、6～8歳は「祖母（おばあちゃん）」が24.5%で、他の年齢と比べて10.1ポイント以上多くなっています。また、年齢が上がるにつれて「母親（おかあさん）」が少なくなっています。

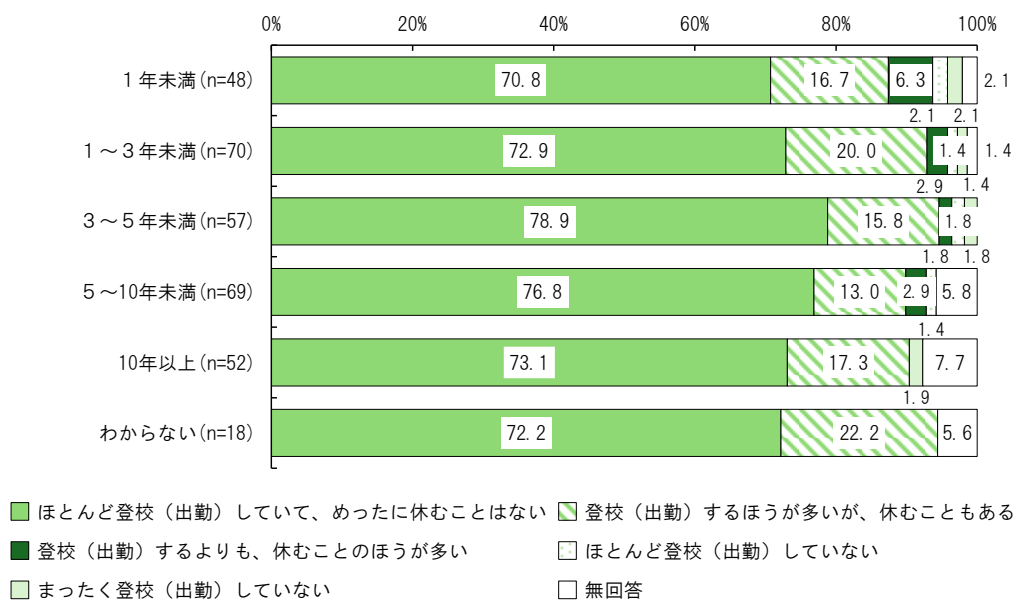
問10 登校や勤務の様子を教えてください。(近いものを1つ選択)

<措置等先別>



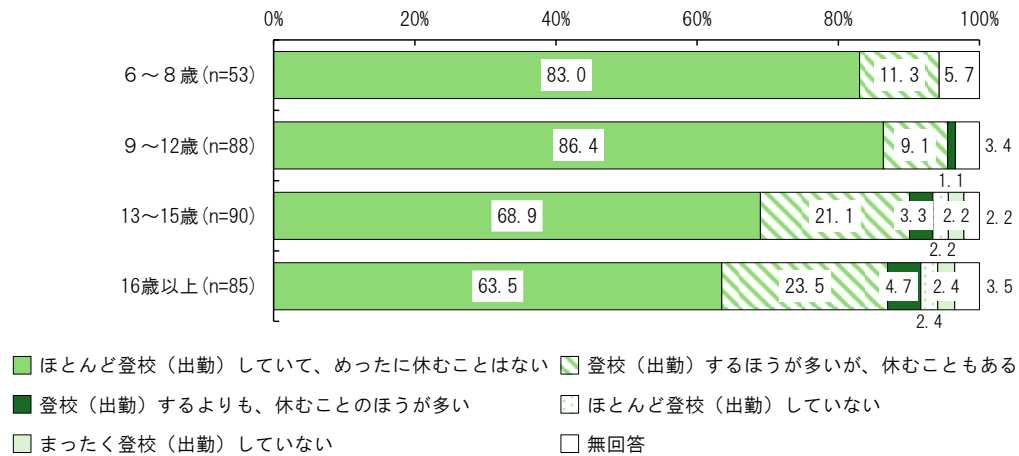
措置等先別でも、大きな差はみられない。

<措置等年数別>



措置等年数別でも、大きな差はみられない。

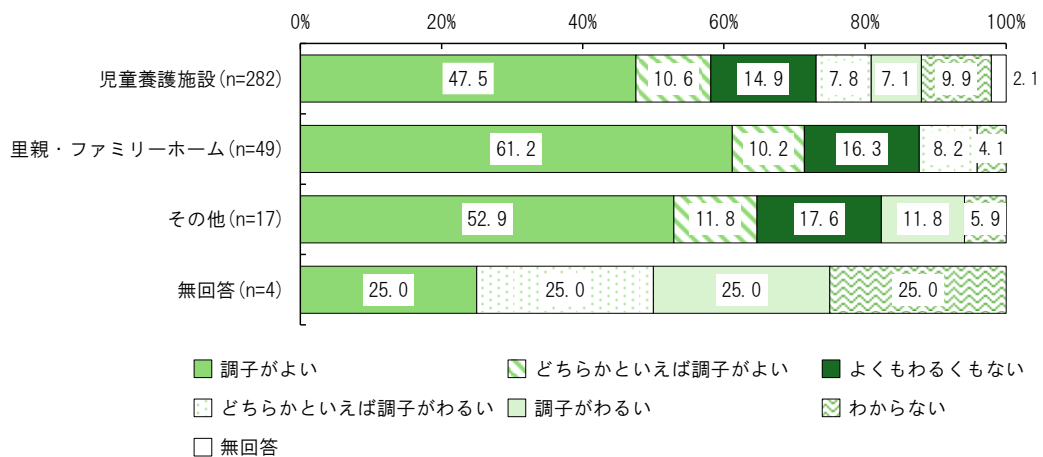
<年齢別>



年齢別でみると、16歳以上は「ほとんど登校（出勤）していて、めったに休むことはない」が63.5%で、他の年齢と比べて5.4ポイント以上少なくなっています。

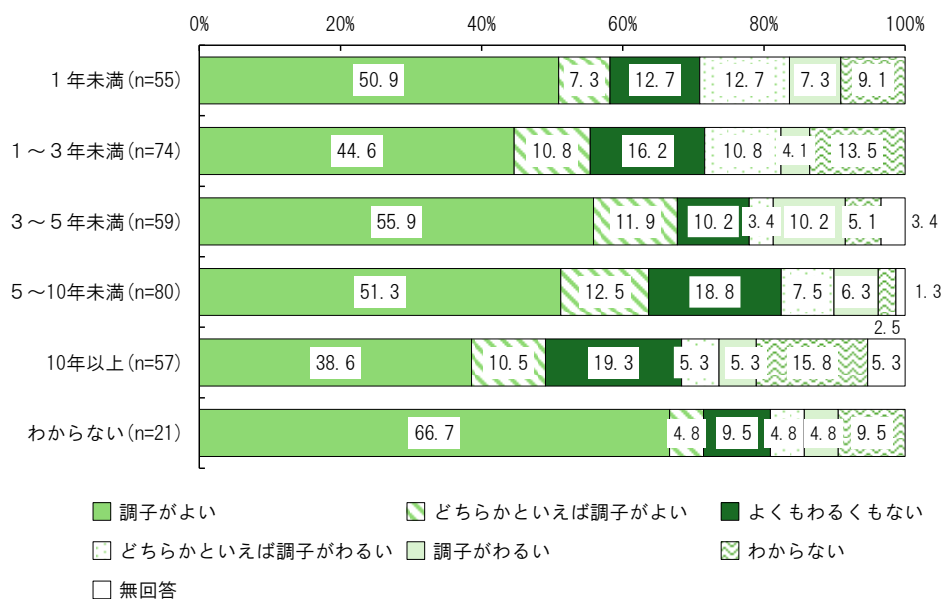
問11 いまの心と体の調子はどうですか。（1つ選択）

<措置等先別>



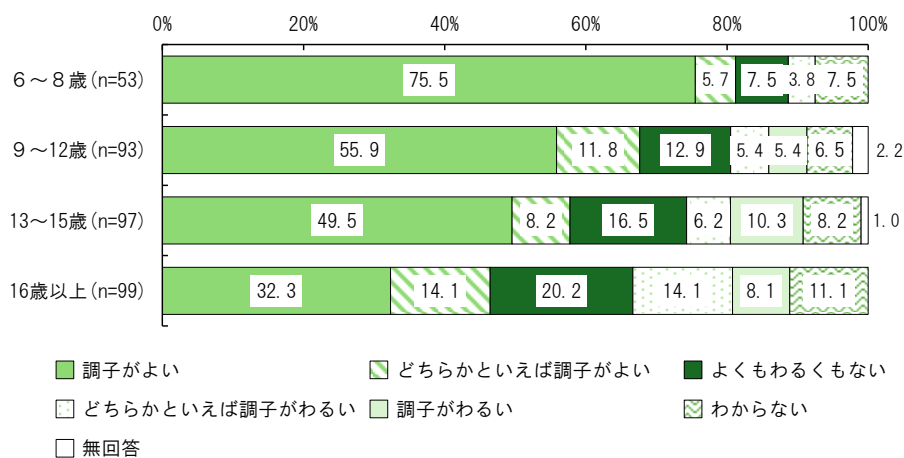
措置等先別でみると、里親・ファミリーホームは「調子がよい」が61.2%で、児童養護施設と比べて13.7ポイント多くなっています。

<措置等年数別>



措置等年数別でみると、10年以上は「調子がよい」が38.6%で、他の年数と比べて6.0ポイント以上少なくなっています。

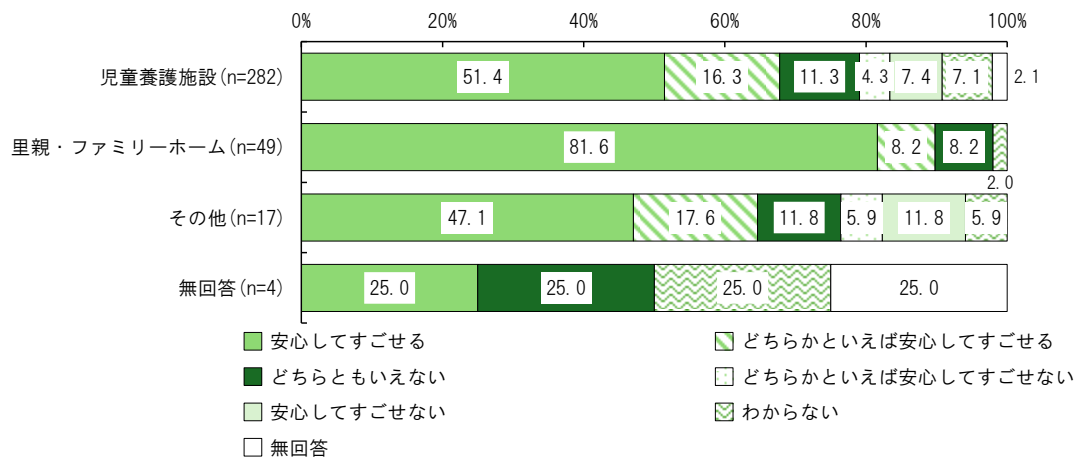
<年齢別>



年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「調子がよい」が少なく、「よくもわるくもない」「どちらかといえば調子がわるい」が多くなっています。

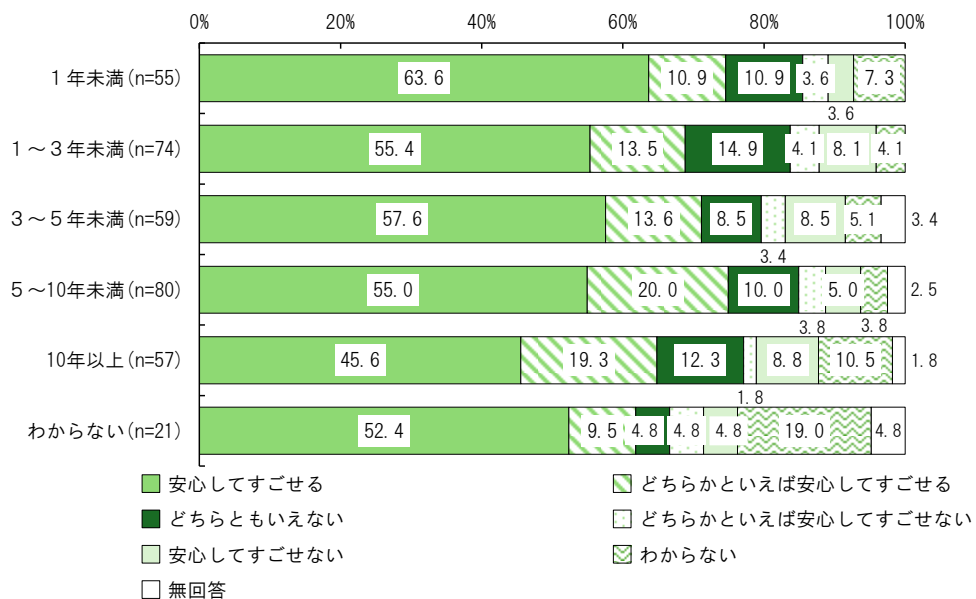
問12 いま生活している施設・里親家庭などでは、安心してすごせますか。(1つ選択)

<措置等先別>



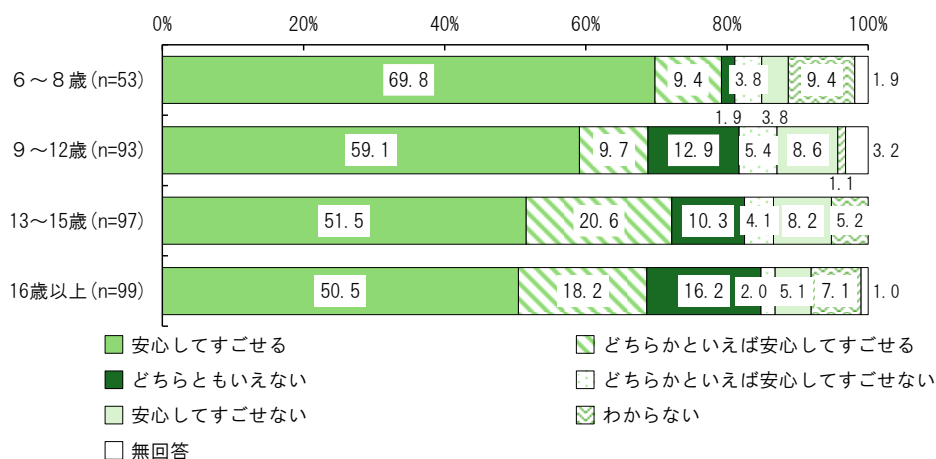
措置等先別でみると、里親・ファミリーホームは「安心してすごせる」が81.6%で、児童養護施設と比べて30.2ポイント多くなっています。

<措置等年数別>



措置等年数別でみると、年数が長くなるにつれて「安心してすごせる」が少なくなる傾向にあります。

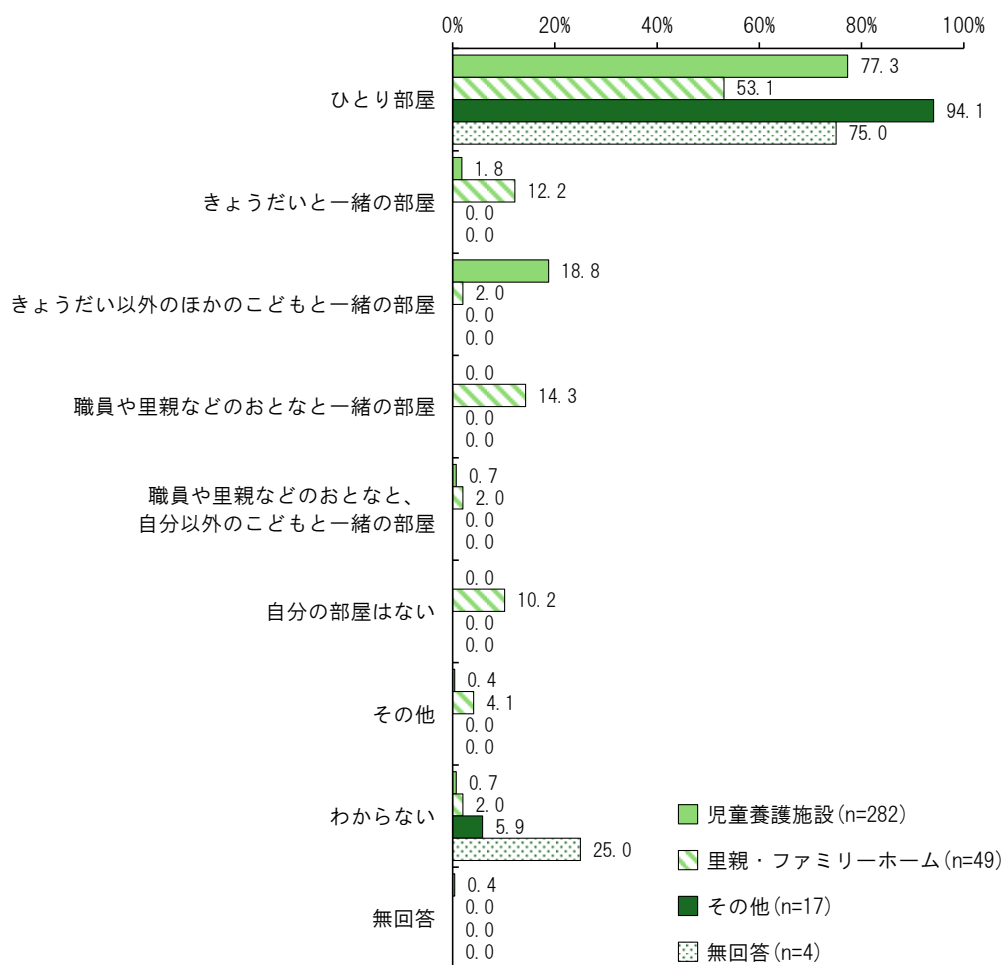
<年齢別>



年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「安心してすごせる」が少なくなっています。

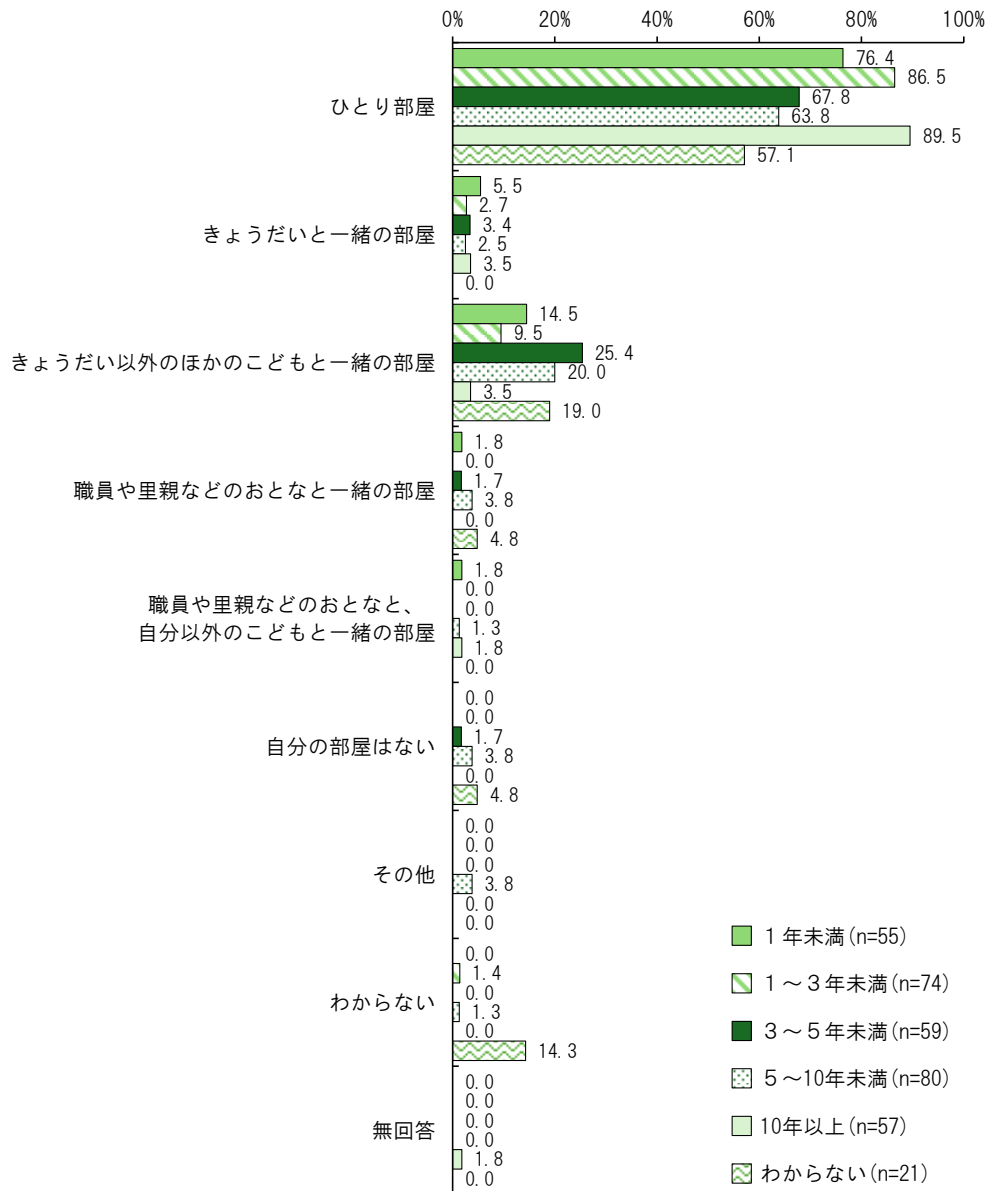
問13 いま生活している施設・里親家庭などで、自分の部屋はどのようになっていますか。(1つ選択)

<措置等先別>



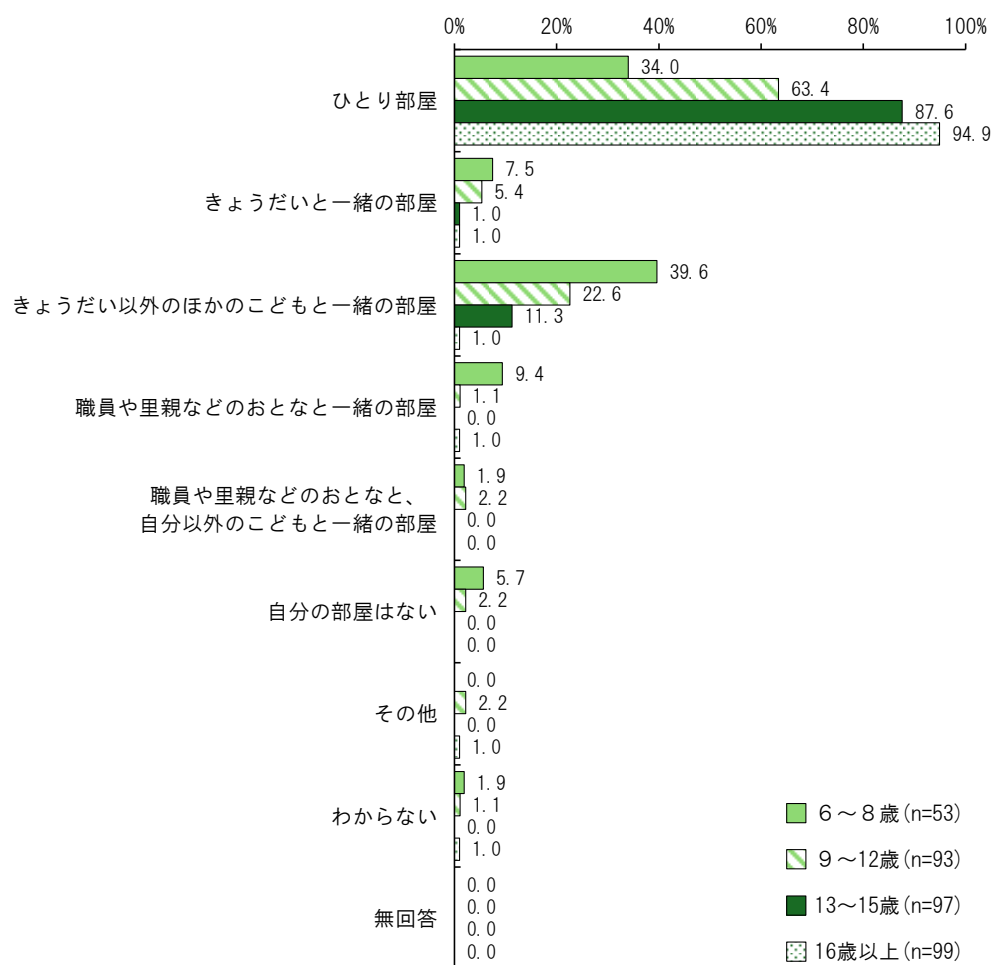
措置等先別でみると、児童養護施設は「ひとり部屋」が77.3%で、里親・ファミリーホームと比べて24.2ポイント多くなっています。

<措置等年数別>



措置等年数別でみると、3～10年未満は他の年数と比べて「ひとり部屋」が少なく、「きょうだい以外のほかのこどもと一緒にの部屋」が多くなっています。

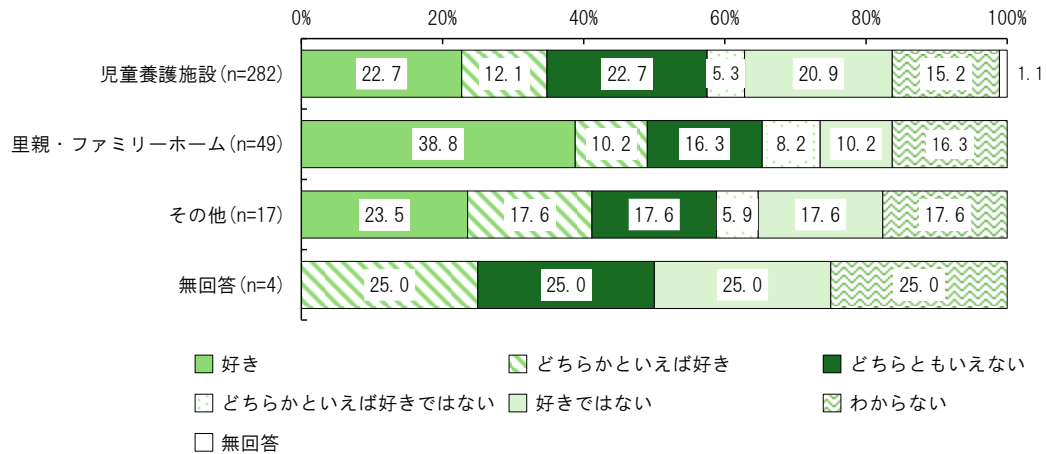
<年齢別>



年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「ひとり部屋」が多く、「きょうだい以外のほかの子どもと一緒にの部屋」が少なくなっています。

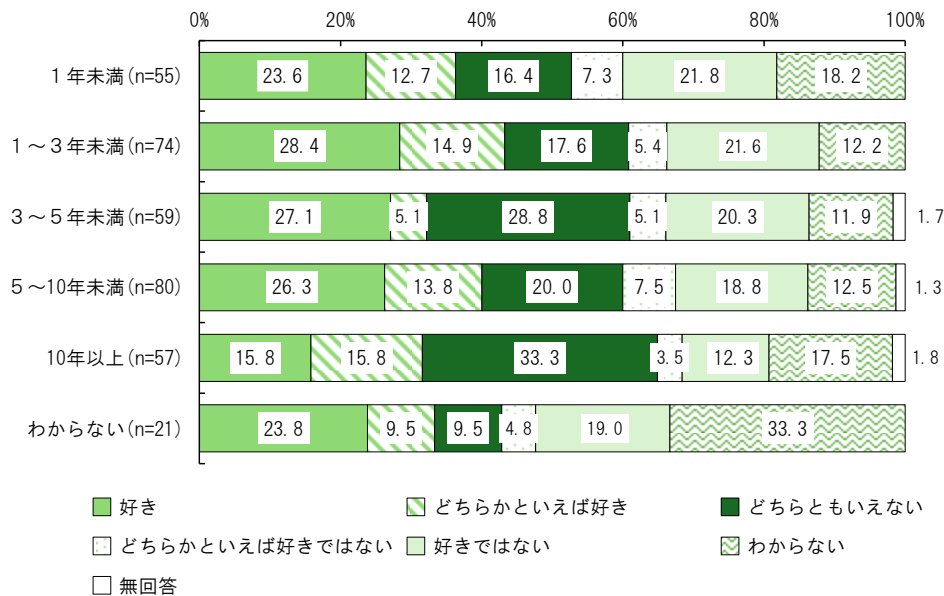
問14 自分について、「いまの自分のこと」は好きですか。(近いものを1つ選択)

<措置等先別>



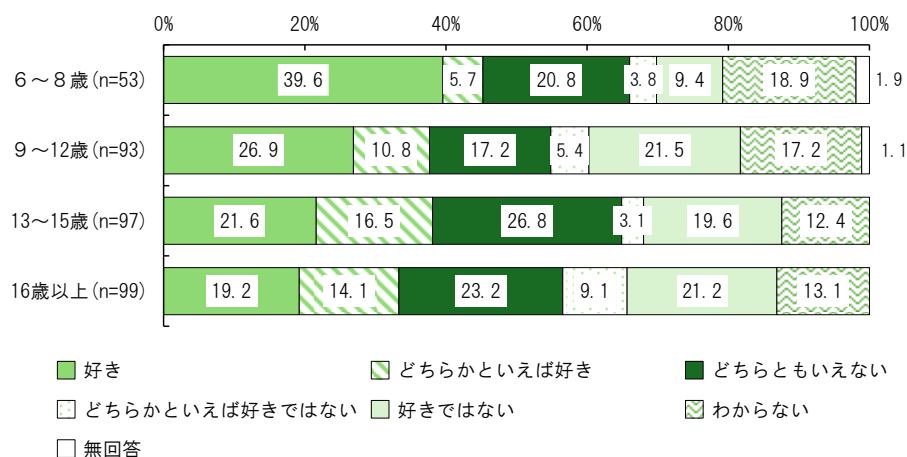
措置等先別でみると、里親・ファミリーホームは「好き」が38.8%で、児童養護施設と比べて16.1ポイント多くなっています。

<措置等年数別>



措置等年数別でみると、年数が長くなるにつれて「好きではない」が少なくなっています。

<年齢別>

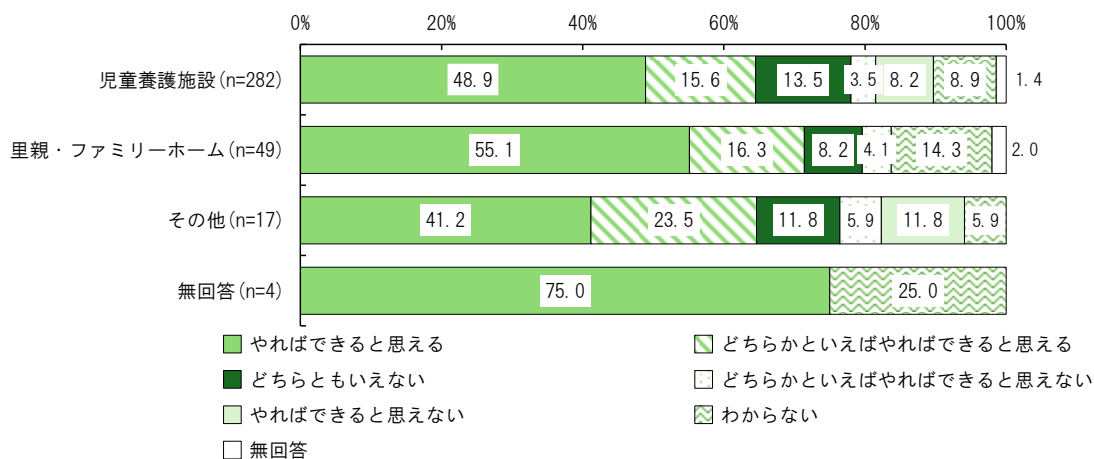


年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「好き」が少なくなっています。

問15 自分について、「自分はやればできる」と思えますか。(近いものを1つ選択)

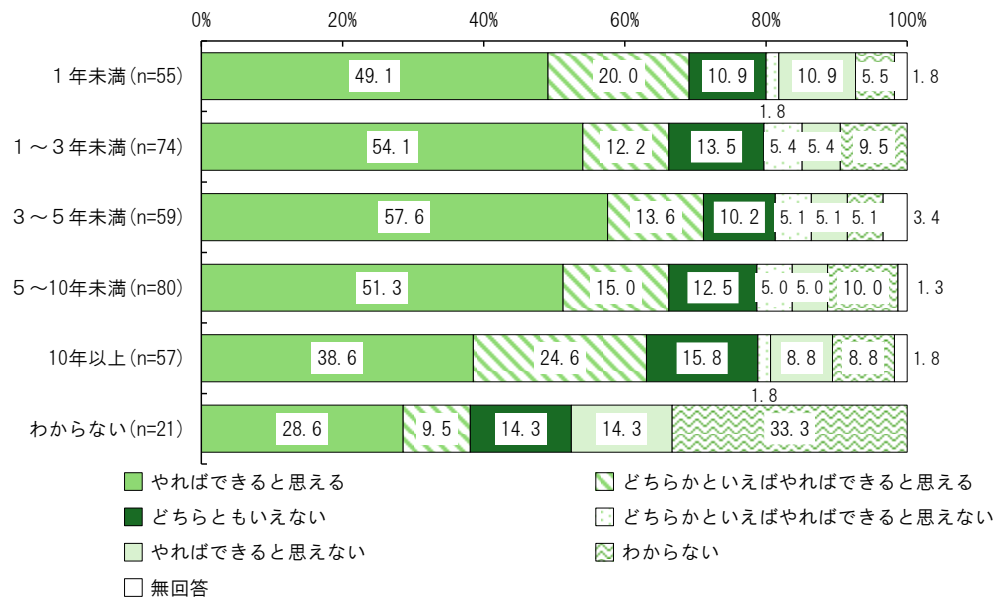
※勉強、スポーツ、美術・音楽など、どんなことでもよいです。

<措置等先別>



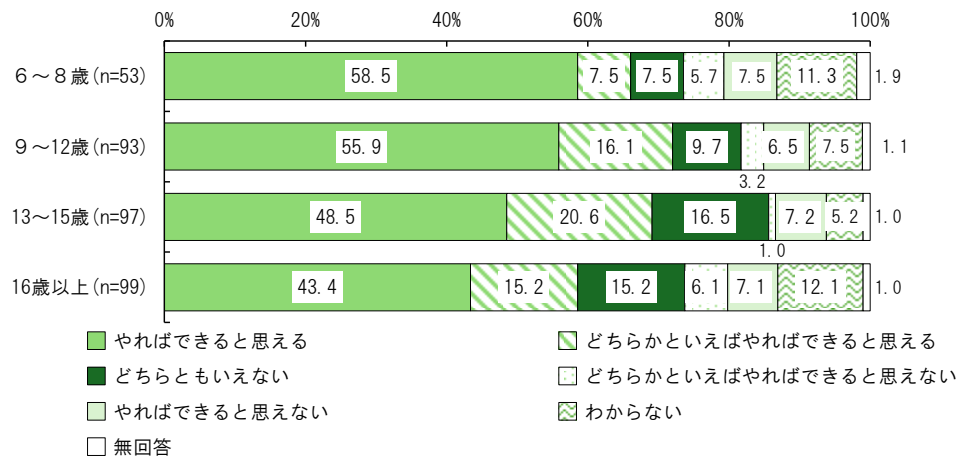
措置等先別でみると、里親・ファミリーホームは「やればできると思える」が55.1%で、児童養護施設と比べて6.2ポイント多くなっています。

<措置等年数別>



措置等年数別でみると、「やればできると思える」が5年未満は年数が長くなるにつれて多く、5年以上は年数が長くなるにつれて少なくなっています。

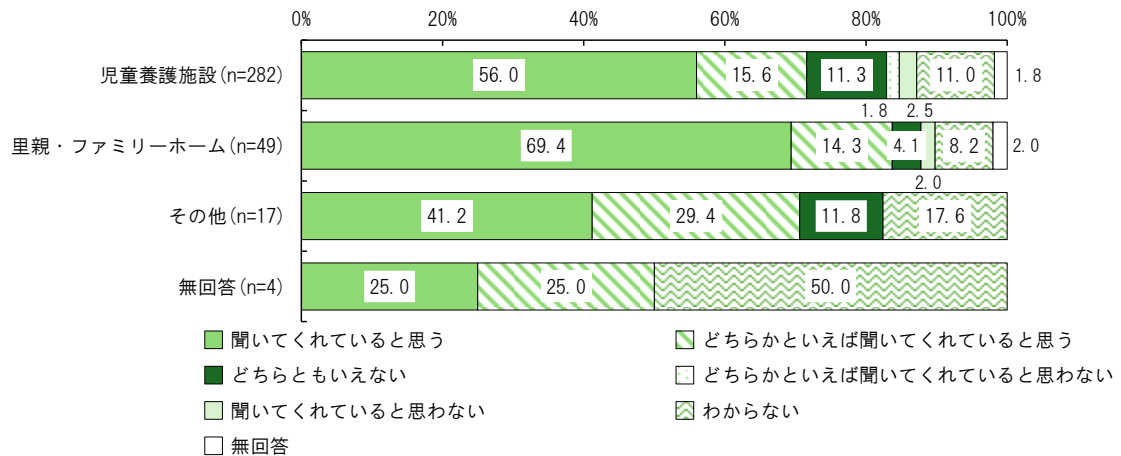
<年齢別>



年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「やればできると思える」が少なくなっています。

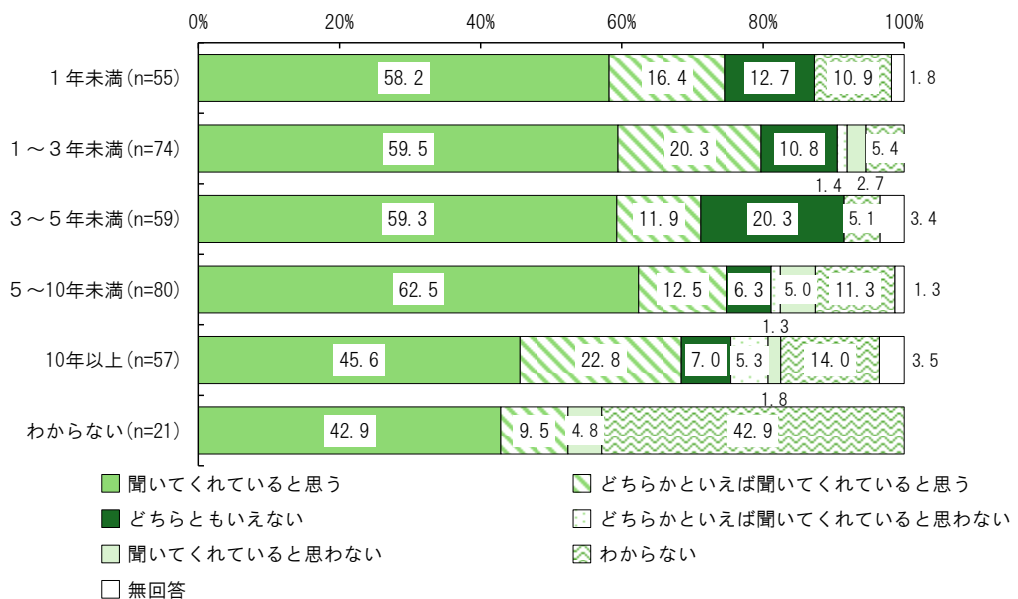
問16 いま生活している施設や里親家庭で、おとなは、あなたの考えや思ったことを聞いてくれていると思いますか。(近いものを1つ選択)

＜措置等先別＞



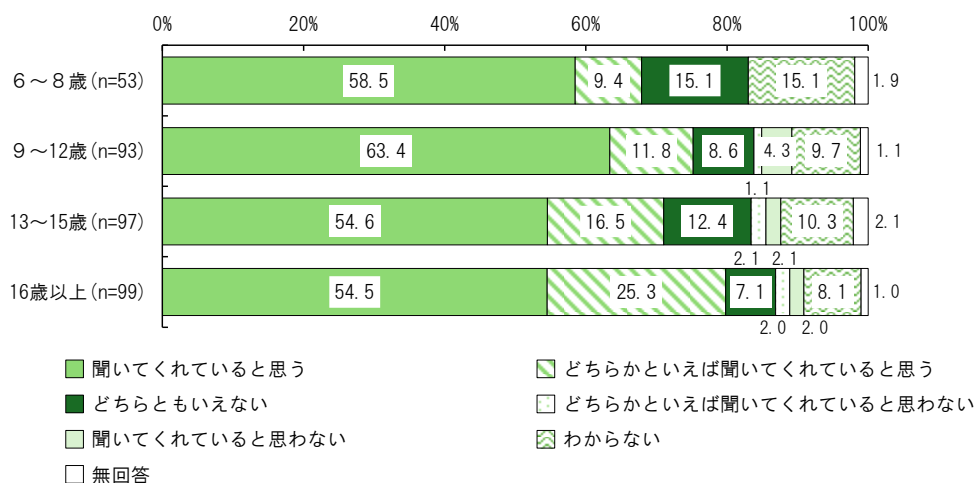
措置等先別でみると、里親・ファミリーホームは「聞いてくれていると思う」が69.4%で、児童養護施設と比べて13.4ポイント多くなっています。

＜措置等年数別＞



措置等年数別でみると、10年以上は「聞いてくれていると思う」が45.6%で、他の年数と比べて12.6ポイント以上少なくなっています。

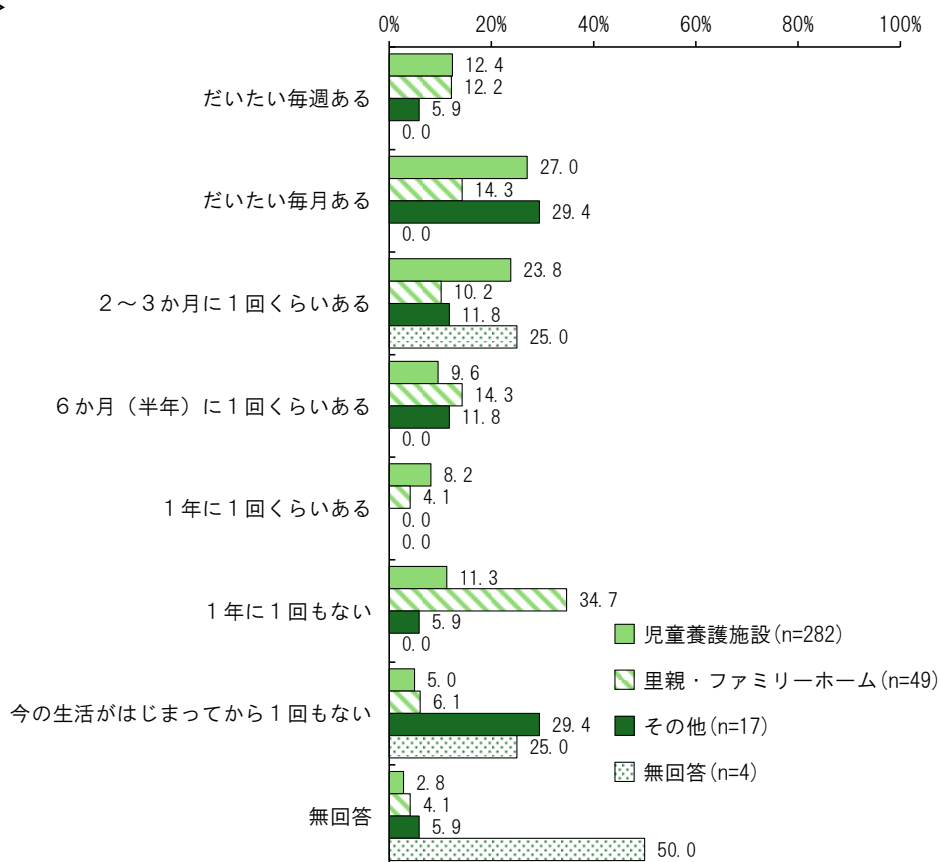
<年齢別>



年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「どちらかといえば聞いてくれていると思う」が多くなっています。

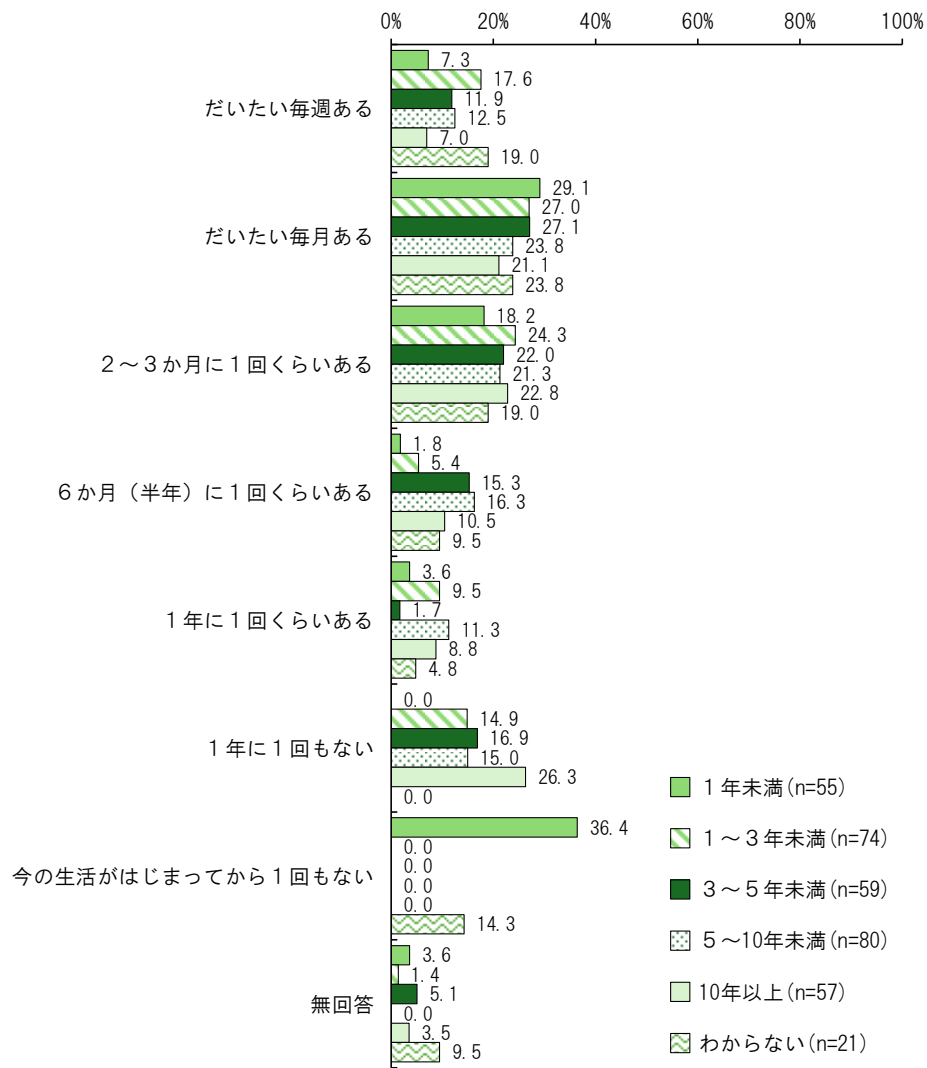
問19 いまの施設や里親家庭などでの生活のなかで、家族や親せきとの交流（手紙や電話・電子メールなどのやり取り、施設での面会、外出・帰省など）はどのくらいありますか。（近いものを1つ選択）

<措置等先別>



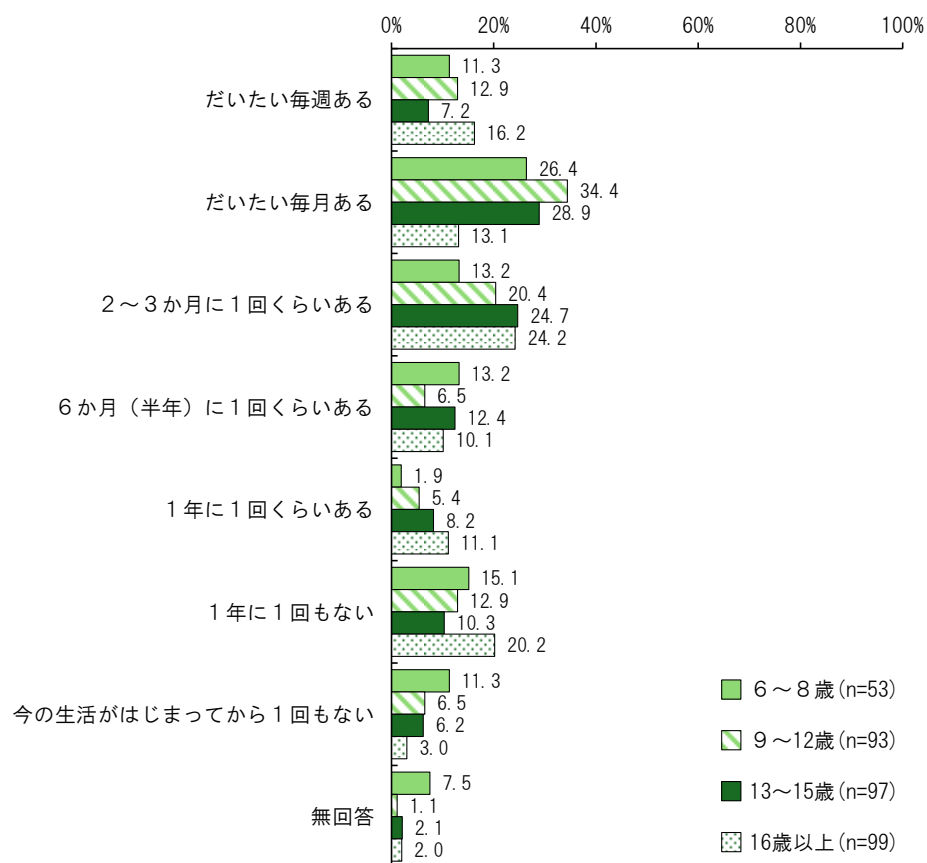
措置等先別でみると、里親・ファミリーホームは「1年に1回もない」が34.7%で、児童養護施設と比べて23.4ポイント多くなっています。

<措置等年数別>



措置等年数別でみると、年数が長くなるにつれて「だいたい毎月ある」が少なくなる傾向にあります。また、1年未満は「今の生活がはじめてから1回もない」が最も多くなっています。

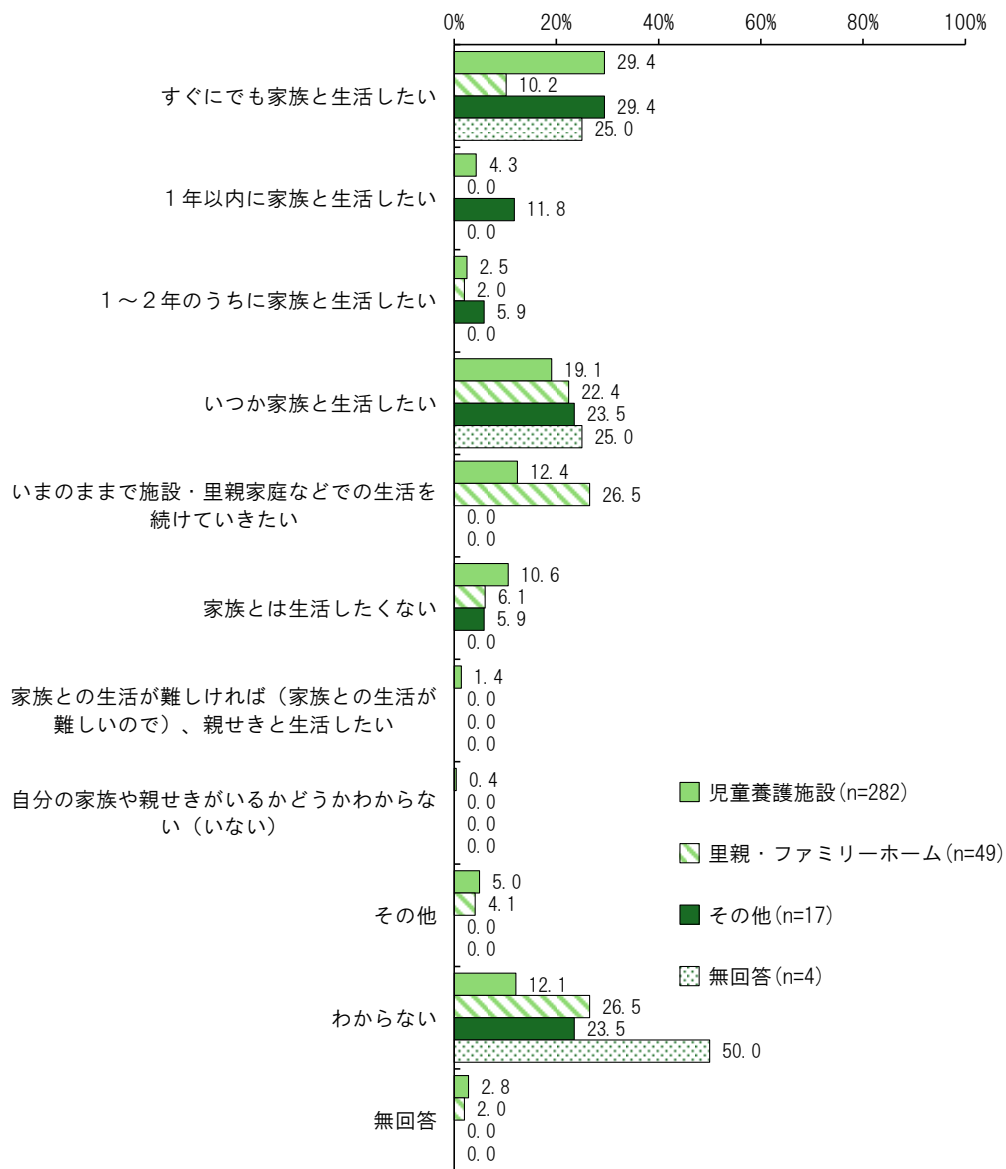
<年齢別>



年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「2～3か月に1回くらいある」が多くなる傾向にあります。

問23 家族との今後の生活について、どのように思っていますか。(近いものを1つ選択)

<措置等先別>



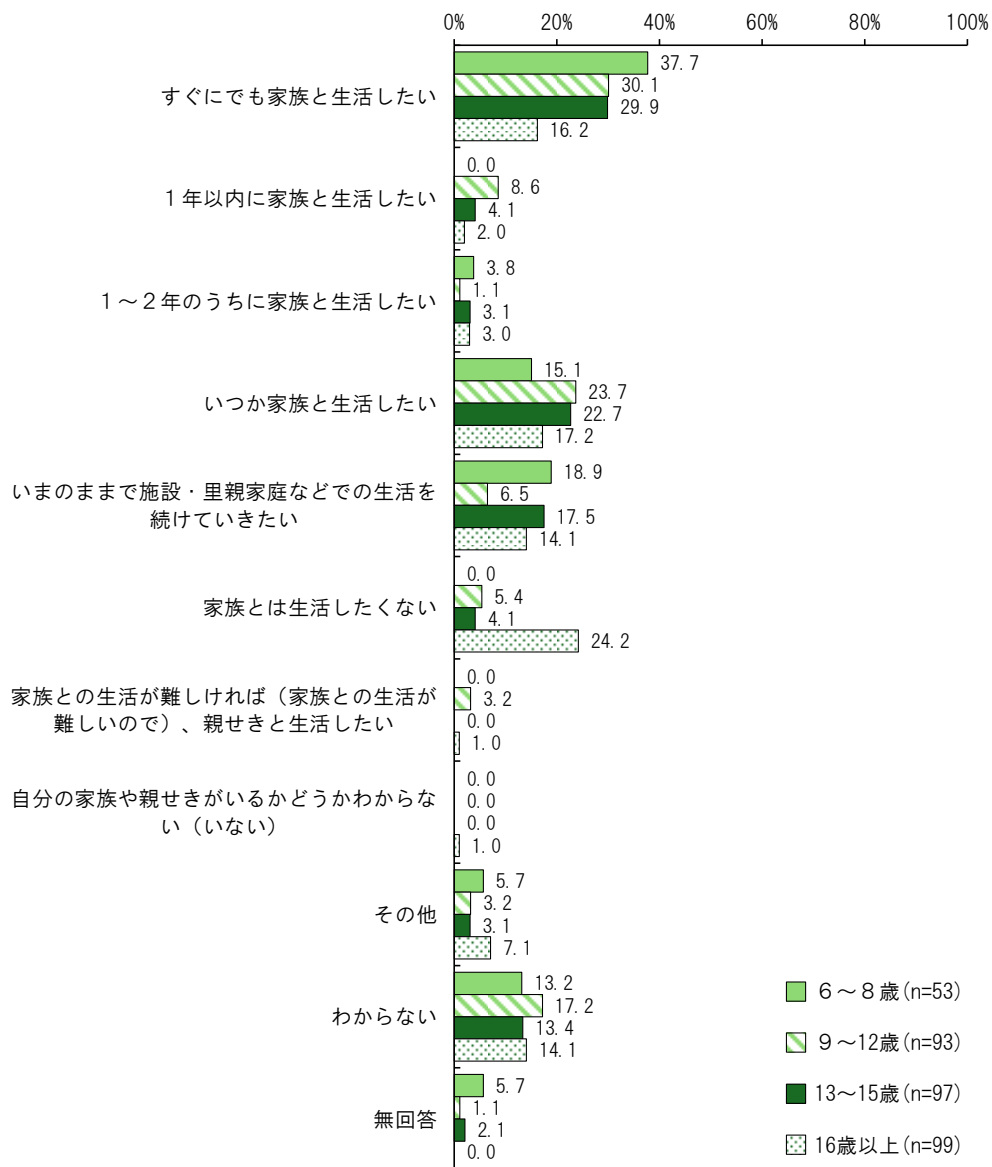
措置等先別でみると、児童養護施設は「すぐにでも家族と生活したい」が29.4%で最も多く、里親・ファミリーホームは「いまのままで施設・里親家庭などでの生活を続けていきたい」が26.5%で最も多くなっています。

<措置等年数別>



措置等年数別でみると、1年未満と3～5年未満は「すぐにでも家族と生活したい」が他の年数と比べて多くなっています。

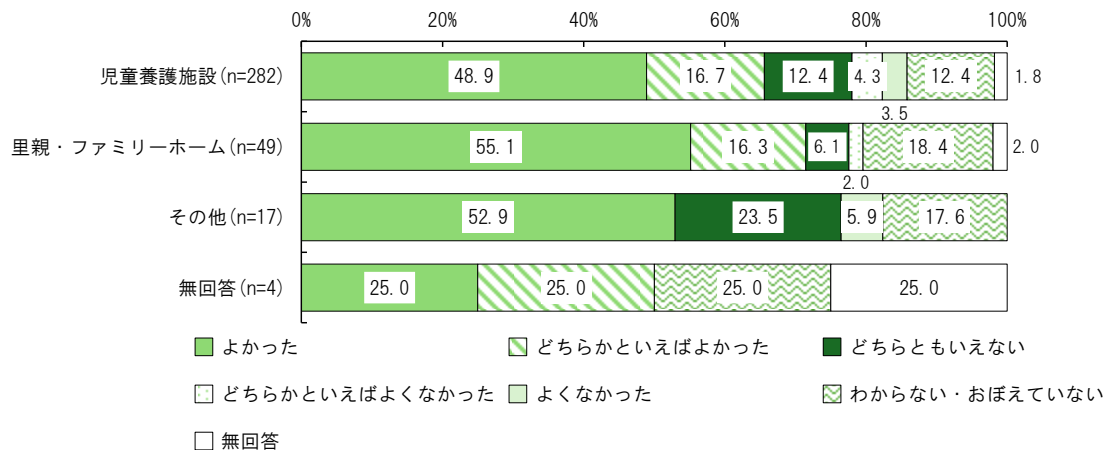
<年齢別>



年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「すぐにでも家族と生活したい」が少なくなっています。また、16歳以上は「家族とは生活したくない」が24.2%で他の年齢と比べて18.8ポイント以上多くなっています。

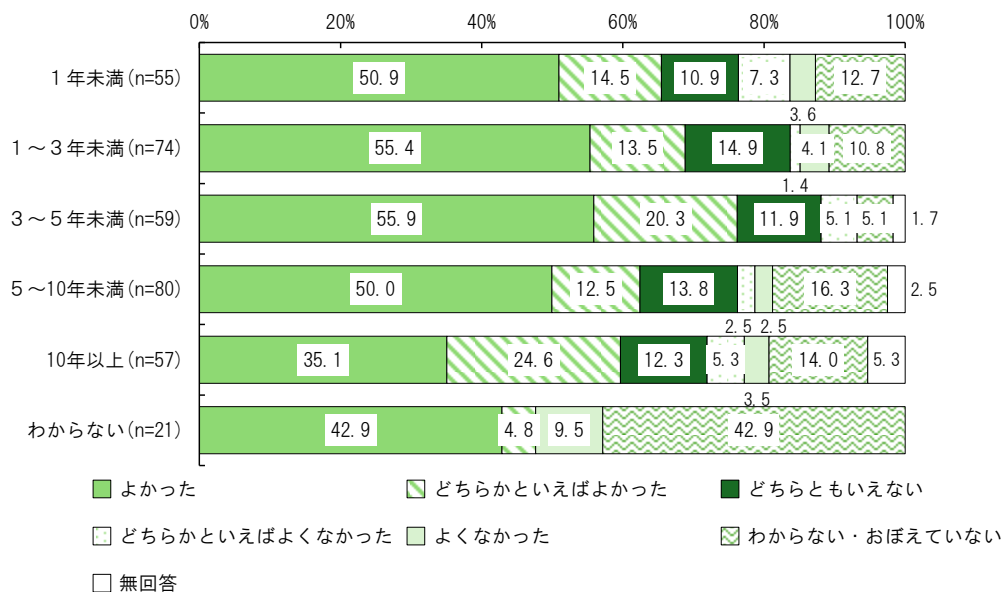
問26 いまの施設や里親家庭などで、これまで生活してきたことをふり返って、施設職員や里親などの対応や受けたサポートはよかったと思いますか。（1つ選択）

＜措置等先別＞



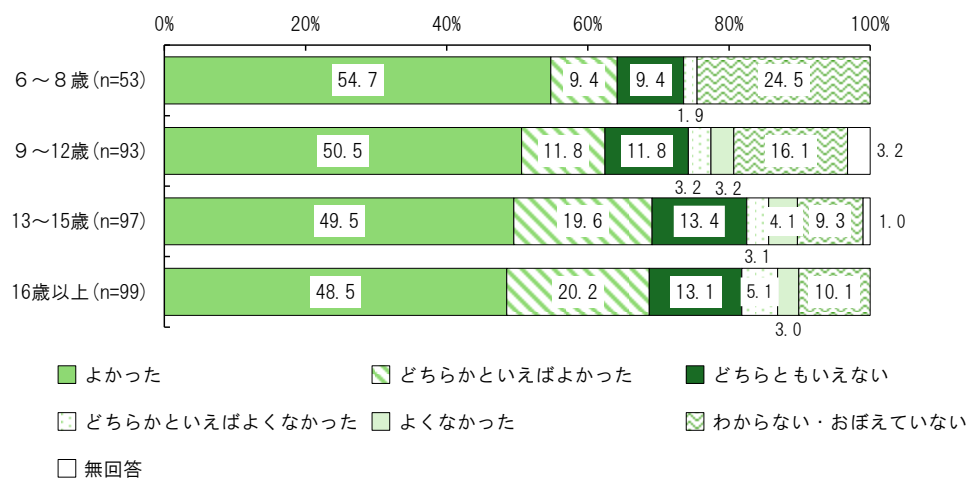
措置等先別でみると、里親・ファミリーホームは「よかった」が55.1%で、児童養護施設と比べて6.2ポイント多くなっています。

＜措置等年数別＞



措置等年数別でみると、10年以上は「よかった」が35.1%で、他の年数と比べて14.9ポイント以上少なくなっています。

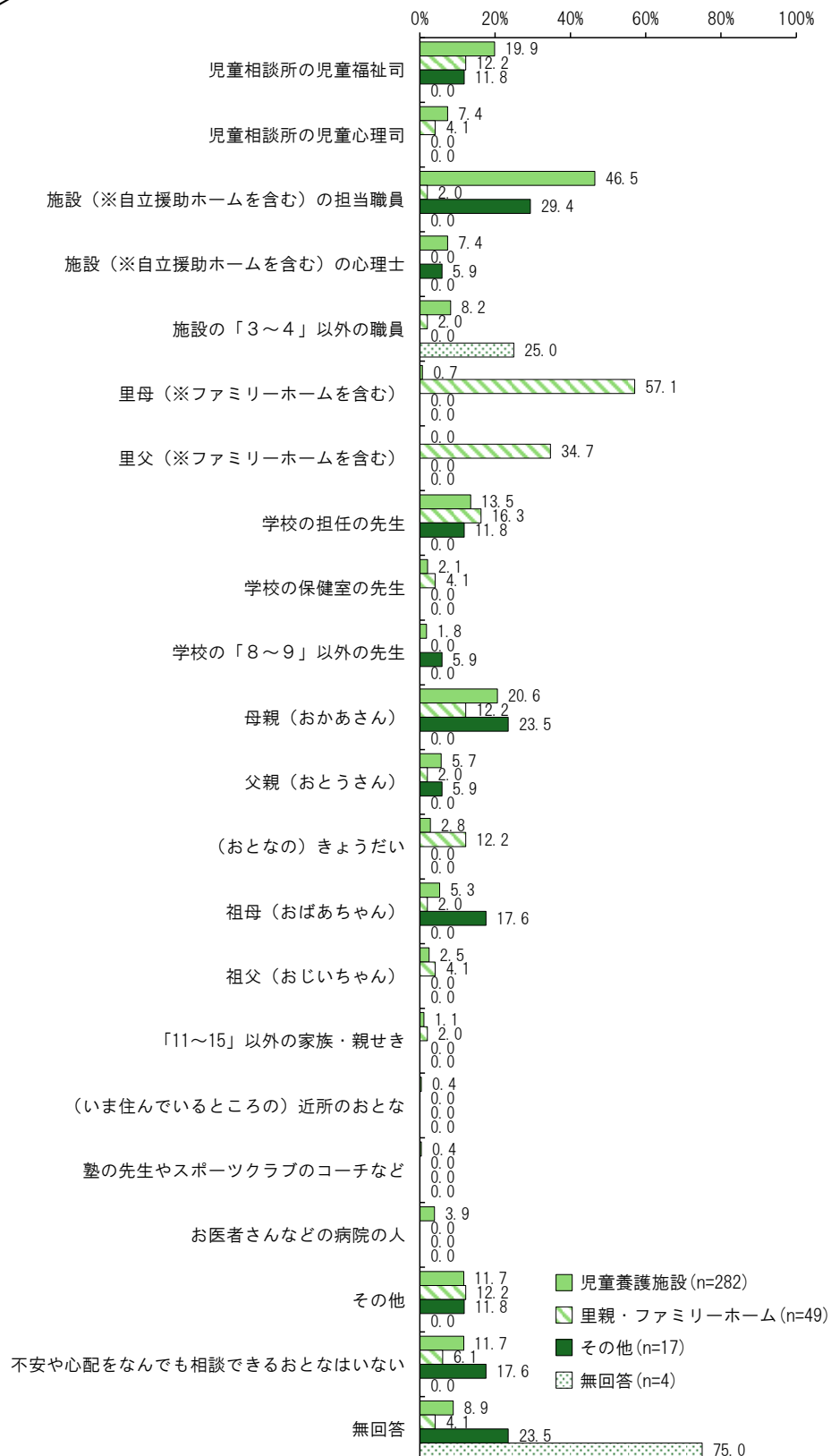
<年齢別>



年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「よかった」が少なくなっています。

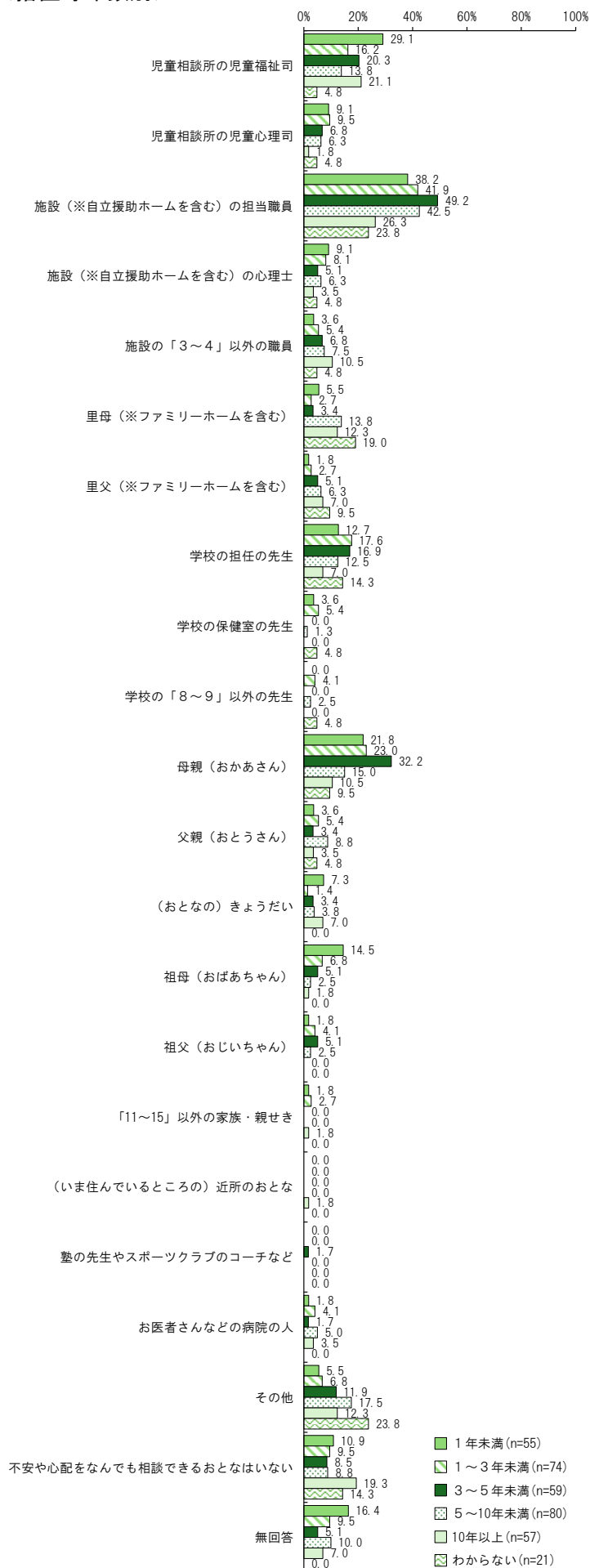
問29 いまの生活のなかで、困っていることや不安、心配をなんでも相談できるおとながいれば、具体的に教えてください。（あてはまるものを3つまで選択できます）

<措置等先別>



措置等先別でみると、児童福祉施設は「施設（※自立援助ホームを含む）の担当職員」が46.5%で最も多く、里親・ファミリーホームは「里母（※ファミリーホームを含む）」が57.1%で最も多くなっています。

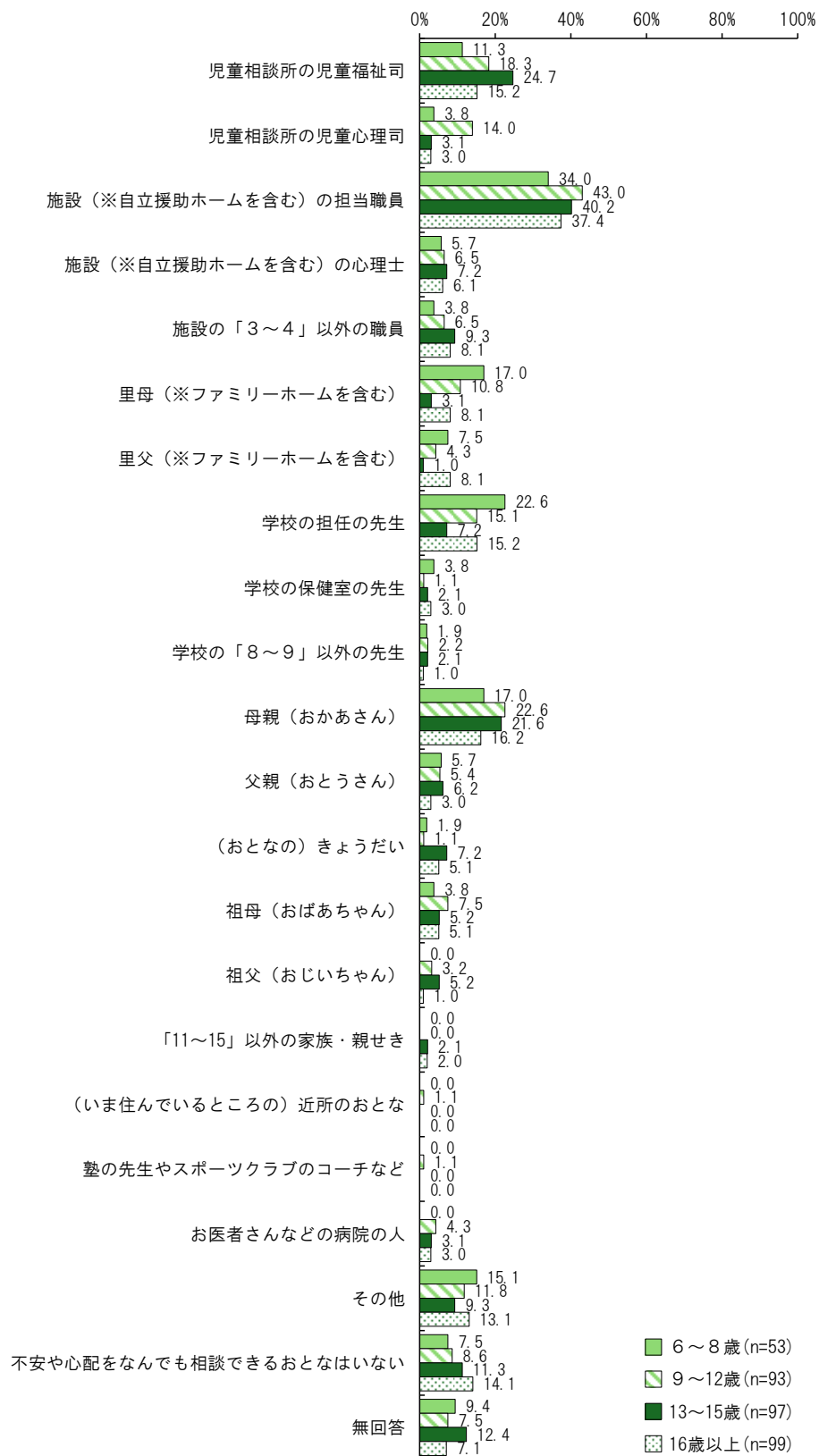
<措置等年数別>



措置等年数別でみると、5年以上は「施設（※自立援助ホームを含む）の担当職員」が5年未満と比べて少なくなっています。

また、年数が長くなるにつれて「里父（※ファミリーホームを含む）」が多くなっています。

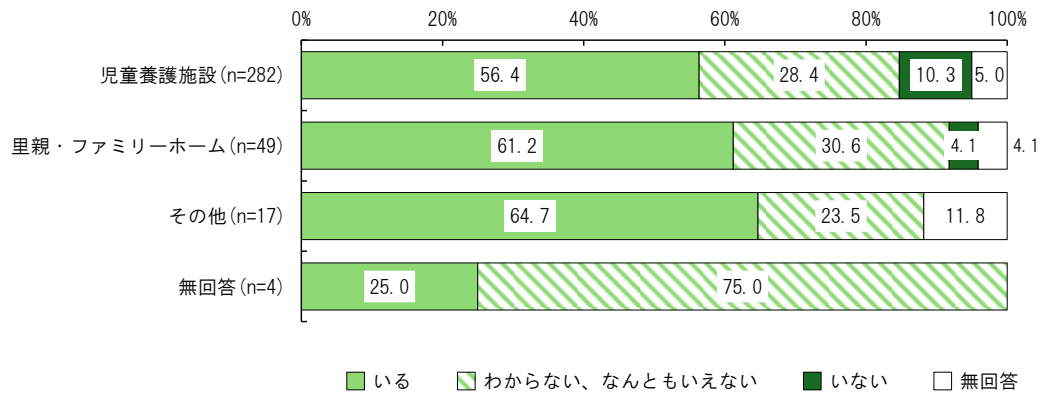
<年齢別>



年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「不安や心配をなんでも相談できるおとなはいない」が多くなっています。

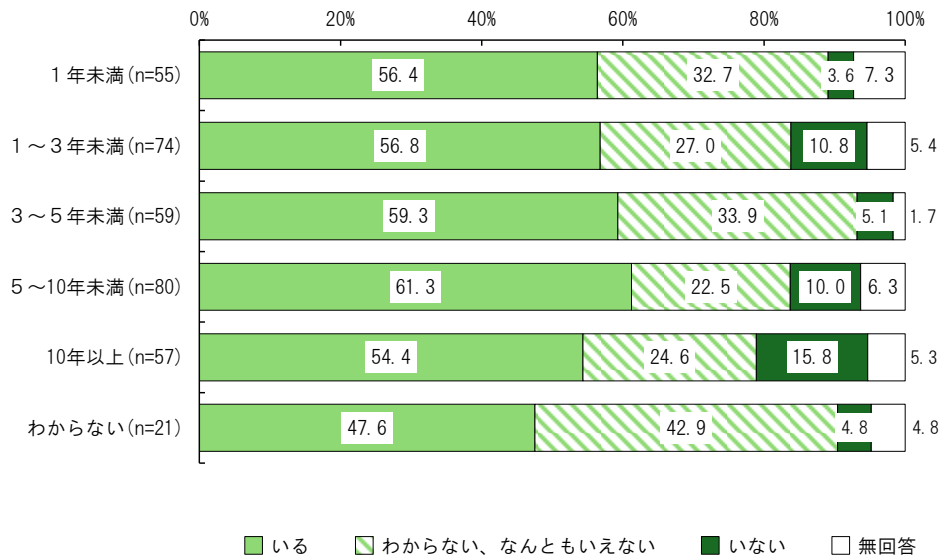
問31 自分がおとなになってもずっと自分のことを見守り、困ったときに助けてもらえると思うおとなの人はいますか。（1つ選択）

<措置等先別>



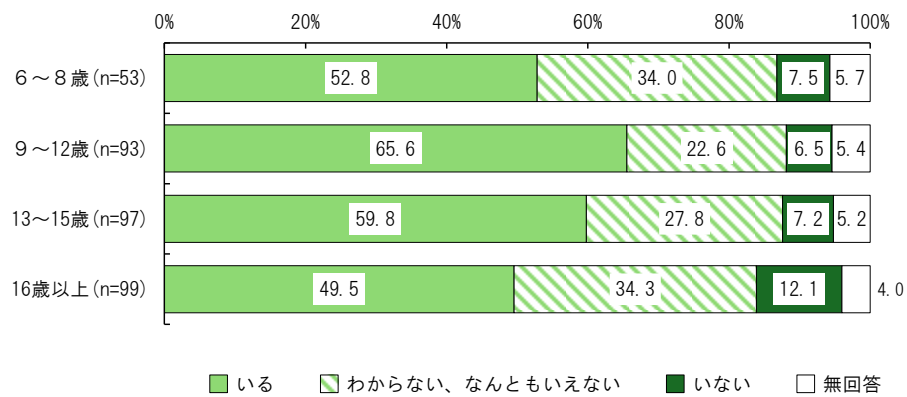
措置等先別でみると、児童養護施設は「いない」が10.3%で、里親・ファミリーホームと比べて6.2ポイント多くなっています。

<措置等年数別>



措置等年数別でみると、10年以上は「いない」が15.8%で、他の年数と比べて5.0ポイント以上多くなっています。

<年齢別>

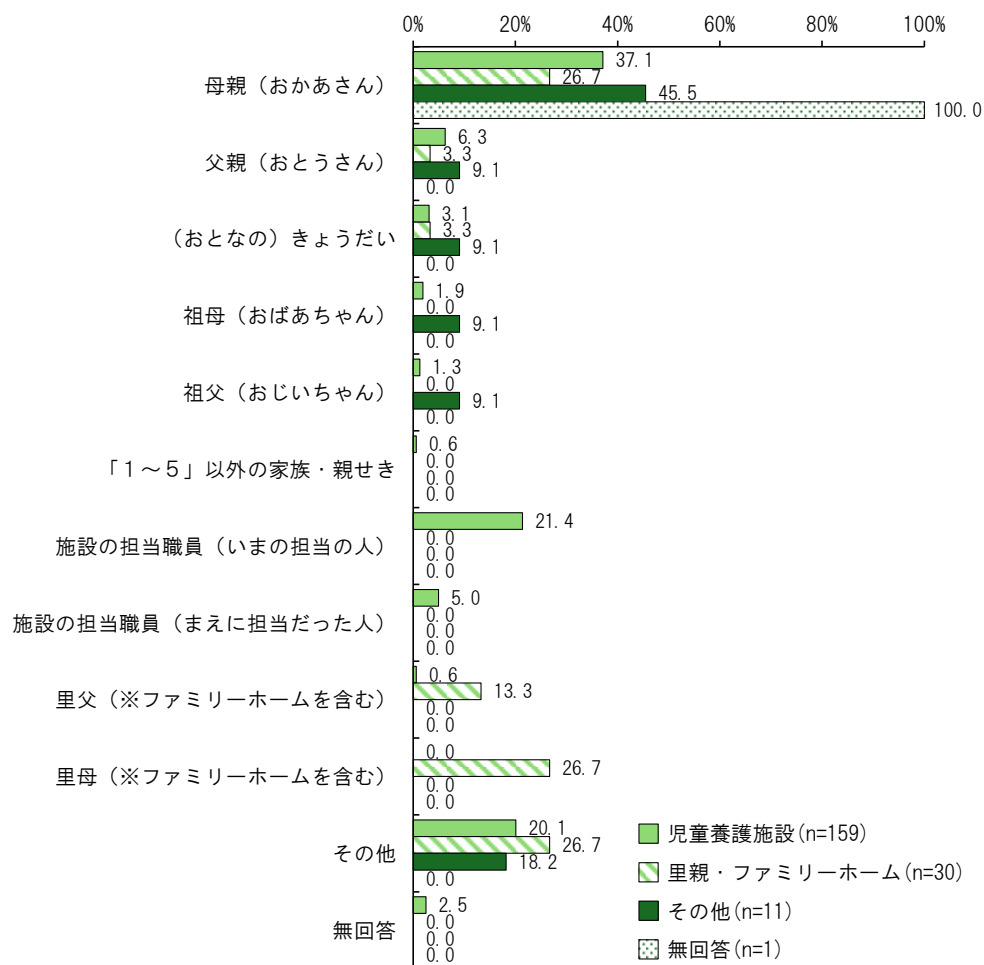


年齢別でみると、9～12歳は「いる」が65.6%で、他の年齢と比べて5.8ポイント以上多くなっています。

問 31 で「1 いる」を選択した人にお聞きします。

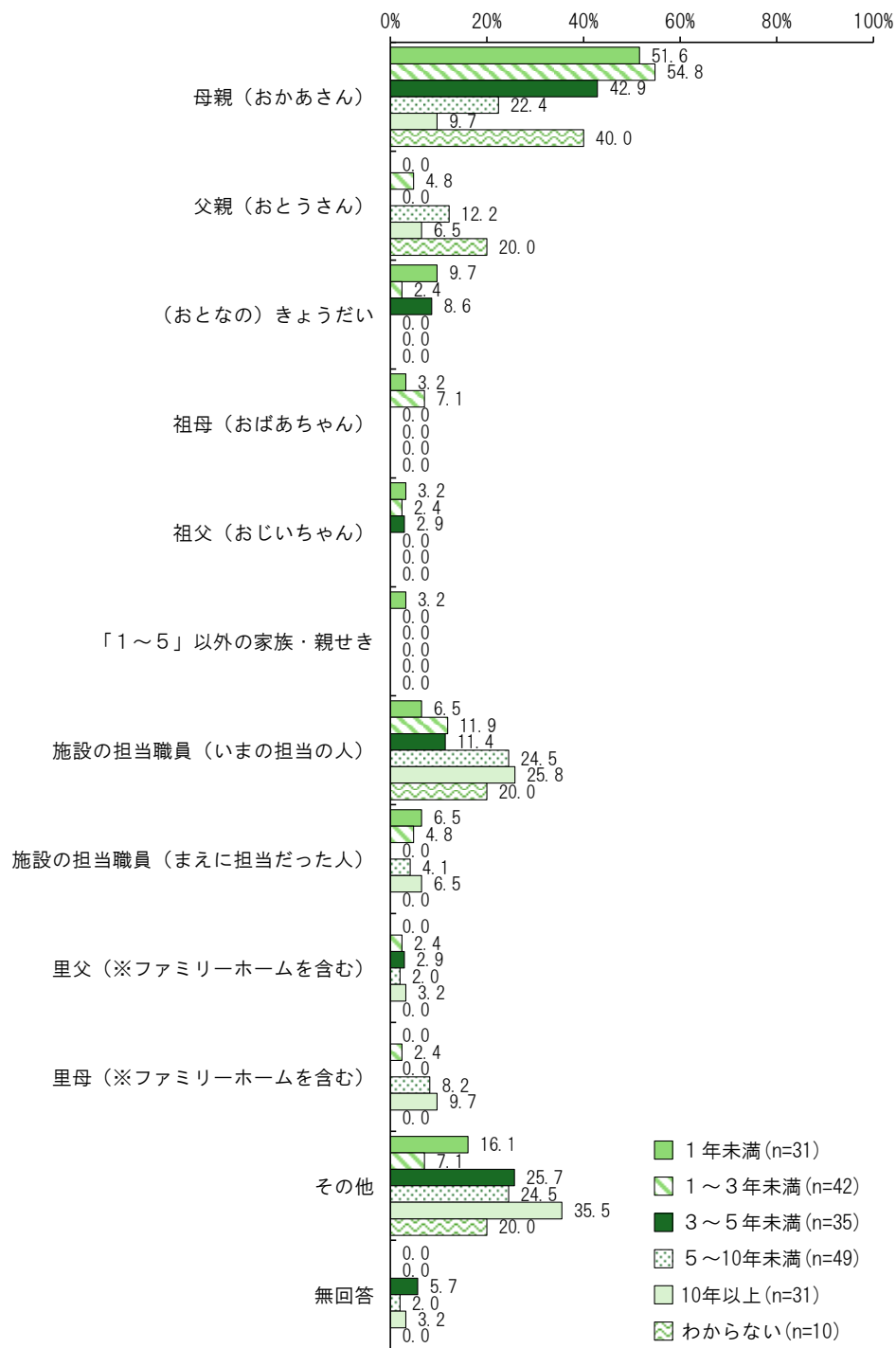
問32 いちばんそう思う人について教えてください。（1つ選択）

<措置等先別>



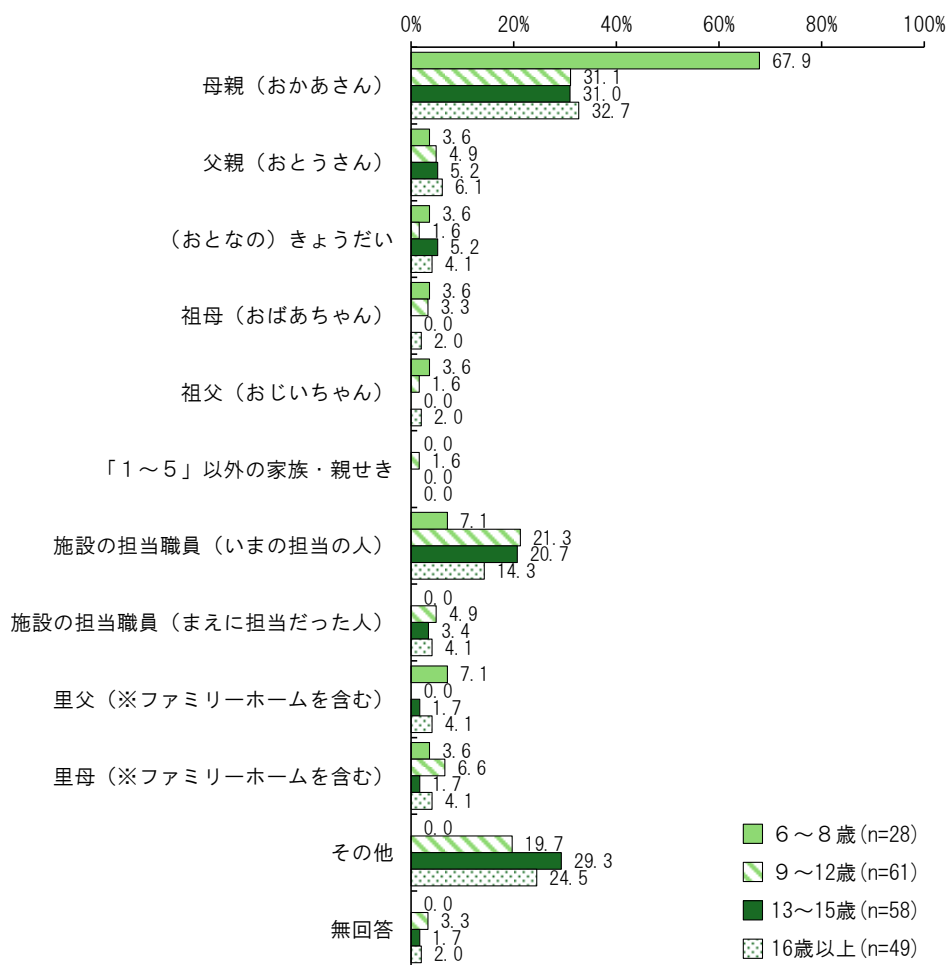
措置等先別でみると、児童養護施設は「母親（おかあさん）」が 37.1%で最も多く、里親・ファミリーホームは「里母（※ファミリーホームを含む）」が 26.7%で最も多くなっています。

<措置等年数別>



措置等年数別でみると、年数が長くなるにつれて「母親（おかあさん）」が少なく、「施設の担当職員（いまの担当の人）」が多くなる傾向にあります。

<年齢別>

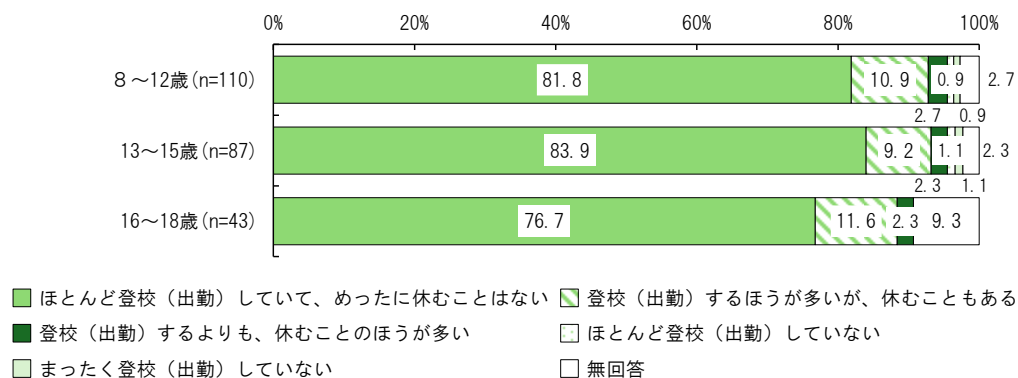


年齢別でみると、6～8歳は「母親（おかあさん）」が67.9%で、他の年齢と比べて35.2ポイント以上多くなっています。

【2】18歳未満児童

問8 登校や勤務の様子を教えてください。（ちかいものを1つ選択）

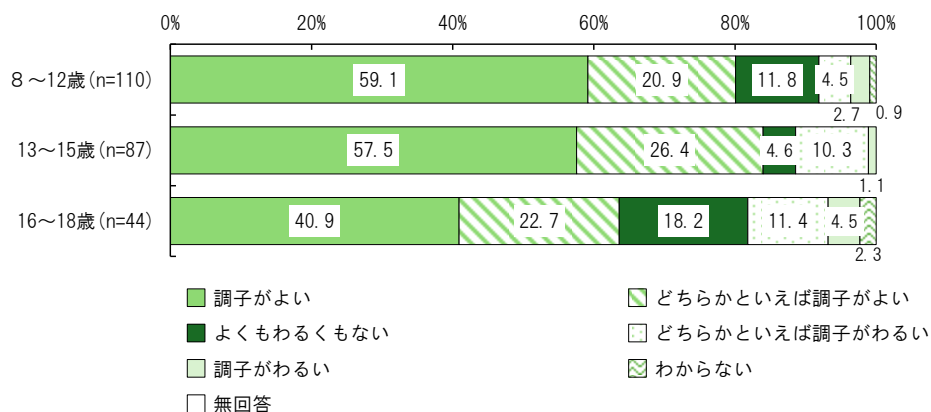
<年齢別>



年齢別でみると、16～18歳は「ほとんど登校（出勤）していて、めったに休むことはない」が76.7%で、他の年齢と比べて5.1ポイント以上少なくなっています。

問9 いまの心と体の調子はどうですか。（1つ選択）

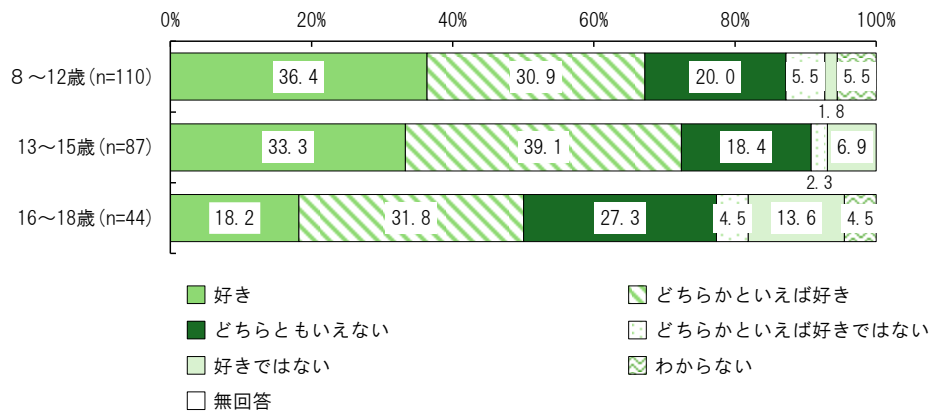
<年齢別>



年齢別でみると、16～18歳は「調子が良い」が40.9%で、他の年齢と比べて16.6ポイント以上少なくなっています。

問12 自分について、「いまの自分のこと」は好きですか。（ちかいものを1つ選択）

<年齢別>

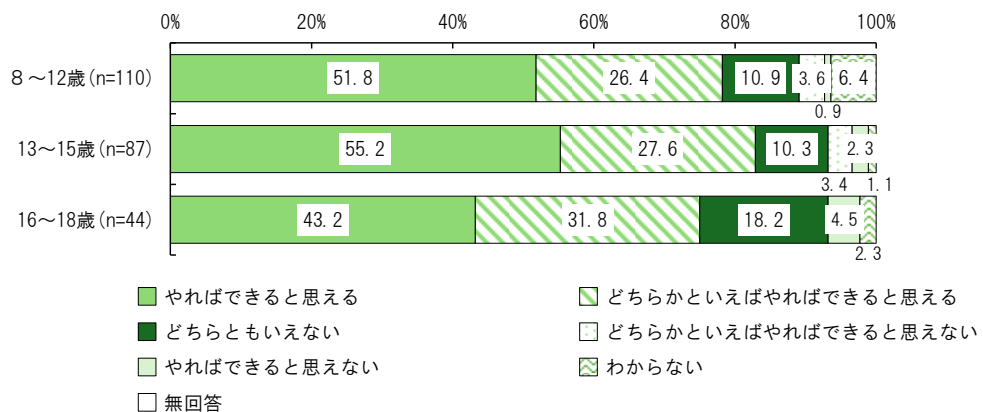


年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「好き」が少なく、「好きではない」が多くなっています。

問13 自分について、「自分はやればできる」と思えますか。（ちかいものを1つ選択）

※勉強、スポーツ、美術・音楽など、どんなことでもよいです。

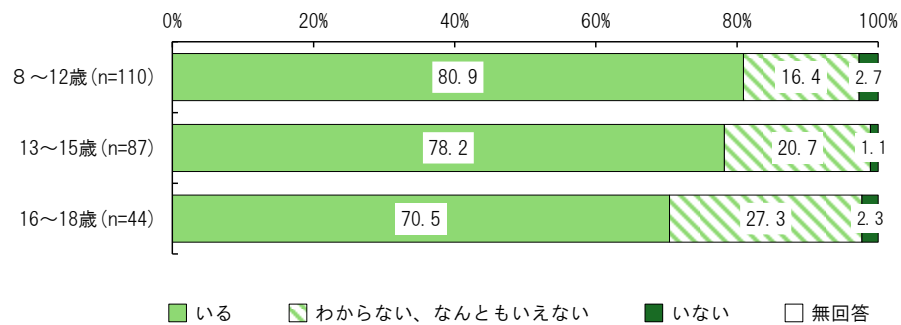
<年齢別>



年齢別でみると、16～18歳は「やればできると思える」が43.2%で、他の年齢と比べて8.6ポイント以上少なくなっています。

問19 自分がおとなになってもずっと自分のことを見守り、困ったときに助けてもらえると思うおとなの人はいますか。(1つ選択)

<年齢別>

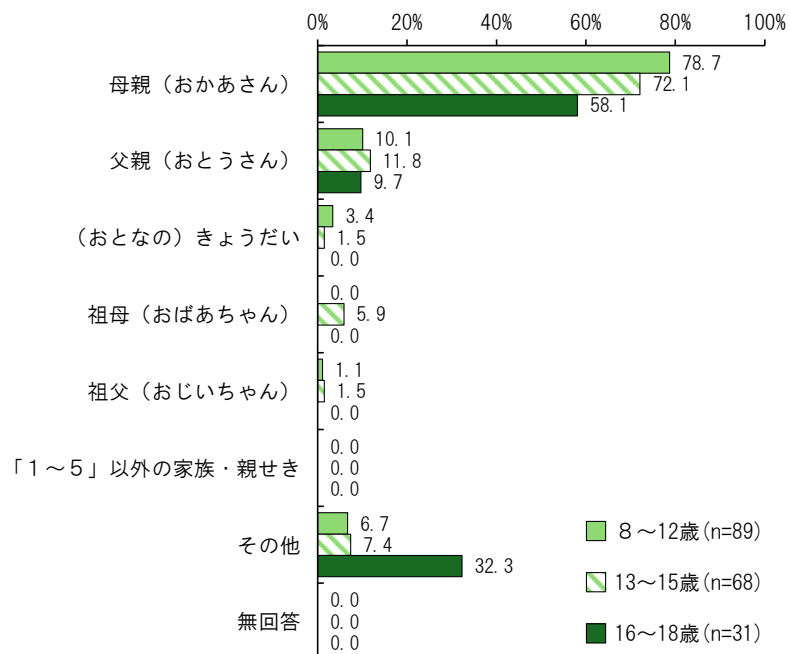


年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「いる」が少なく、「わからない、なんともいえない」が多くなっています。

問20 いちばんそう思う人について教えてください。(1つ選択)

※問19で「1 いる」を選んだ人のみ答える質問です。

<年齢別>

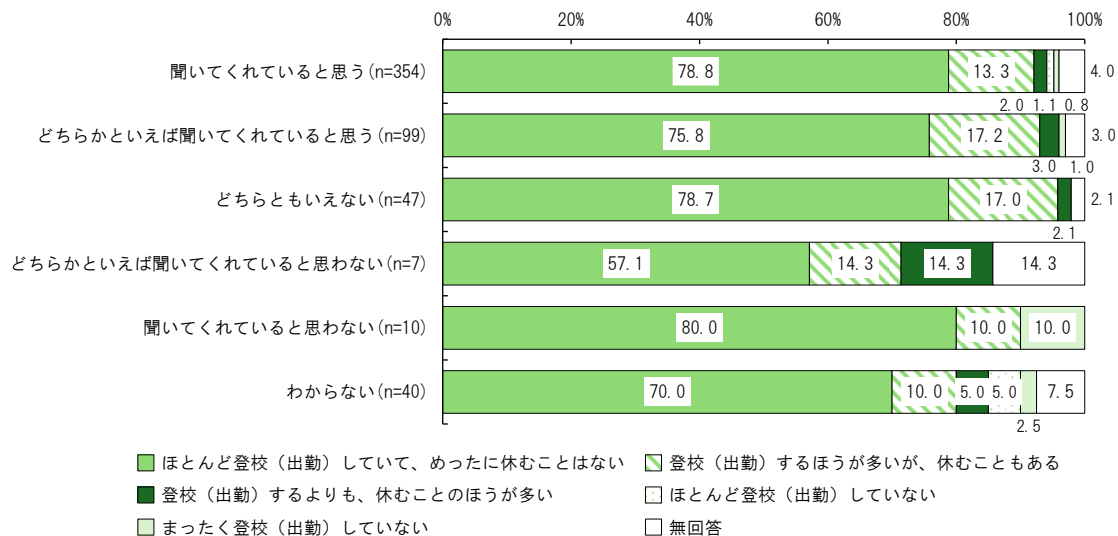


年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「母親 (おかあさん)」が少なくなっています。

【3】施設入所・里親等委託児童と18歳未満児童

問10 登校や勤務の様子を教えてください。(近いものを1つ選択)

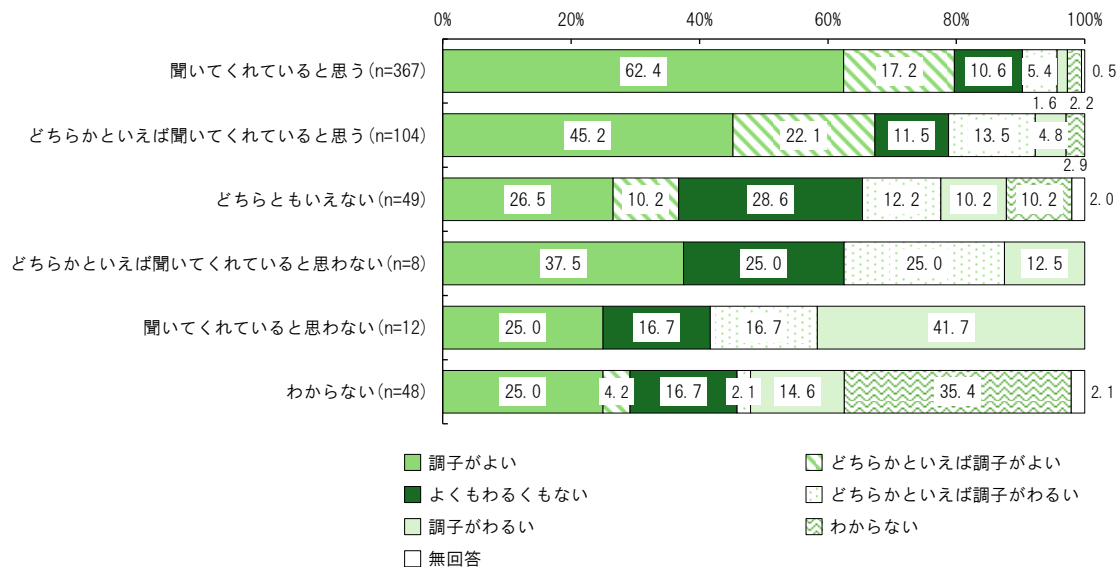
＜おとなが考えや思ったことを聞いてくれるか別＞



おとなが考えや思ったことを聞いてくれるか別でみると、わからないは「ほとんど登校(出勤)して、めったに休むことはない」が70.0%で他と比べて5.8ポイント以上少なくなっています。

問11 いまの心と体の調子はどうですか。(1つ選択)

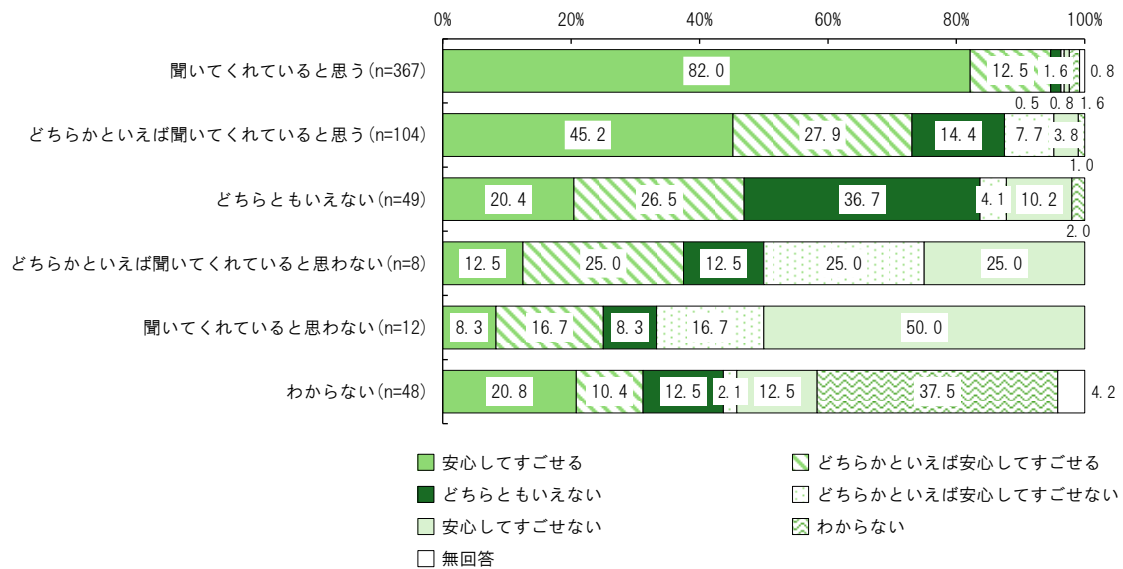
＜おとなが考えや思ったことを聞いてくれるか別＞



おとなが考えや思ったことを聞いてくれるか別でみると、聞いてくれていると思うは「調子がよい」が62.4%で、他と比べて17.2ポイント以上多くなっています。

問12 いま生活している施設・里親家庭などでは、安心してすごせますか。（1つ選択）

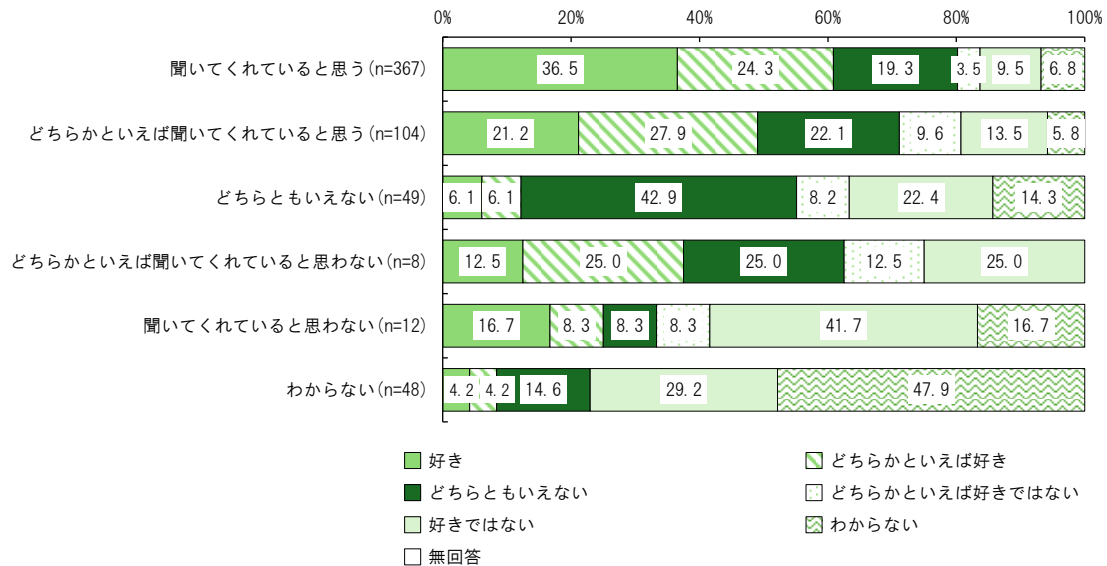
＜おとなが考えや思ったことを聞いてくれるか別＞



おとなが考えや思ったことを聞いてくれるか別でみると、聞いてくれていると思うほど「安心してすごせる」が多くなっています。

問14 自分について、「いまの自分のこと」は好きですか。（近いものを1つ選択）

＜おとなが考えや思ったことを聞いてくれるか別＞

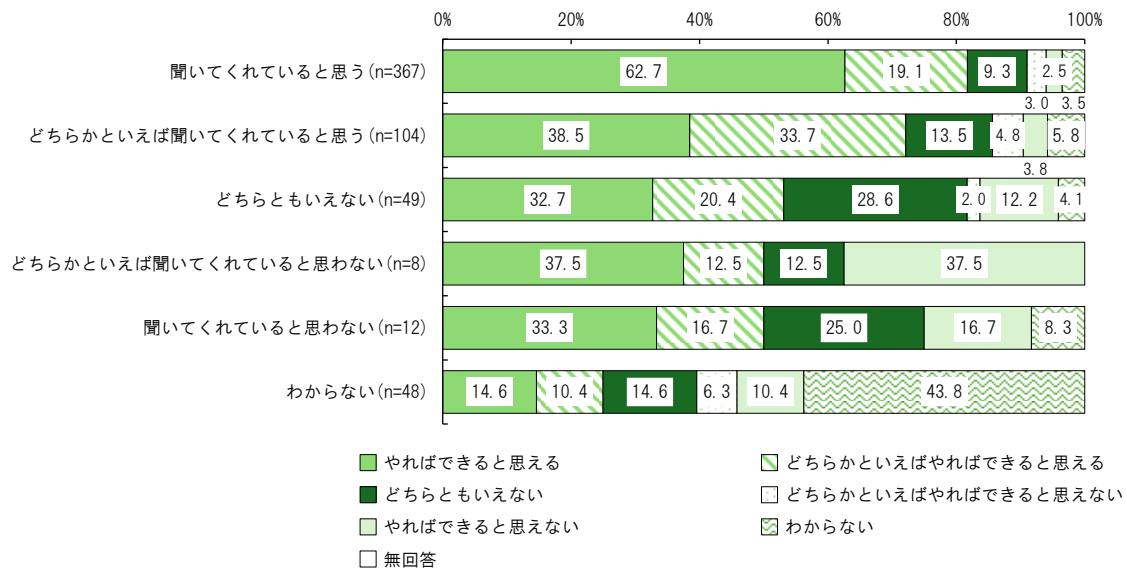


おとなが考えや思ったことを聞いてくれるか別でみると、聞いてくれていると思うは「好き」が36.5%で、他と比べて15.3ポイント以上多くなっています。

問15 自分について、「自分はやればできる」と思えますか。(近いものを1つ選択)

※勉強、スポーツ、美術・音楽など、どんなことでもよいです。

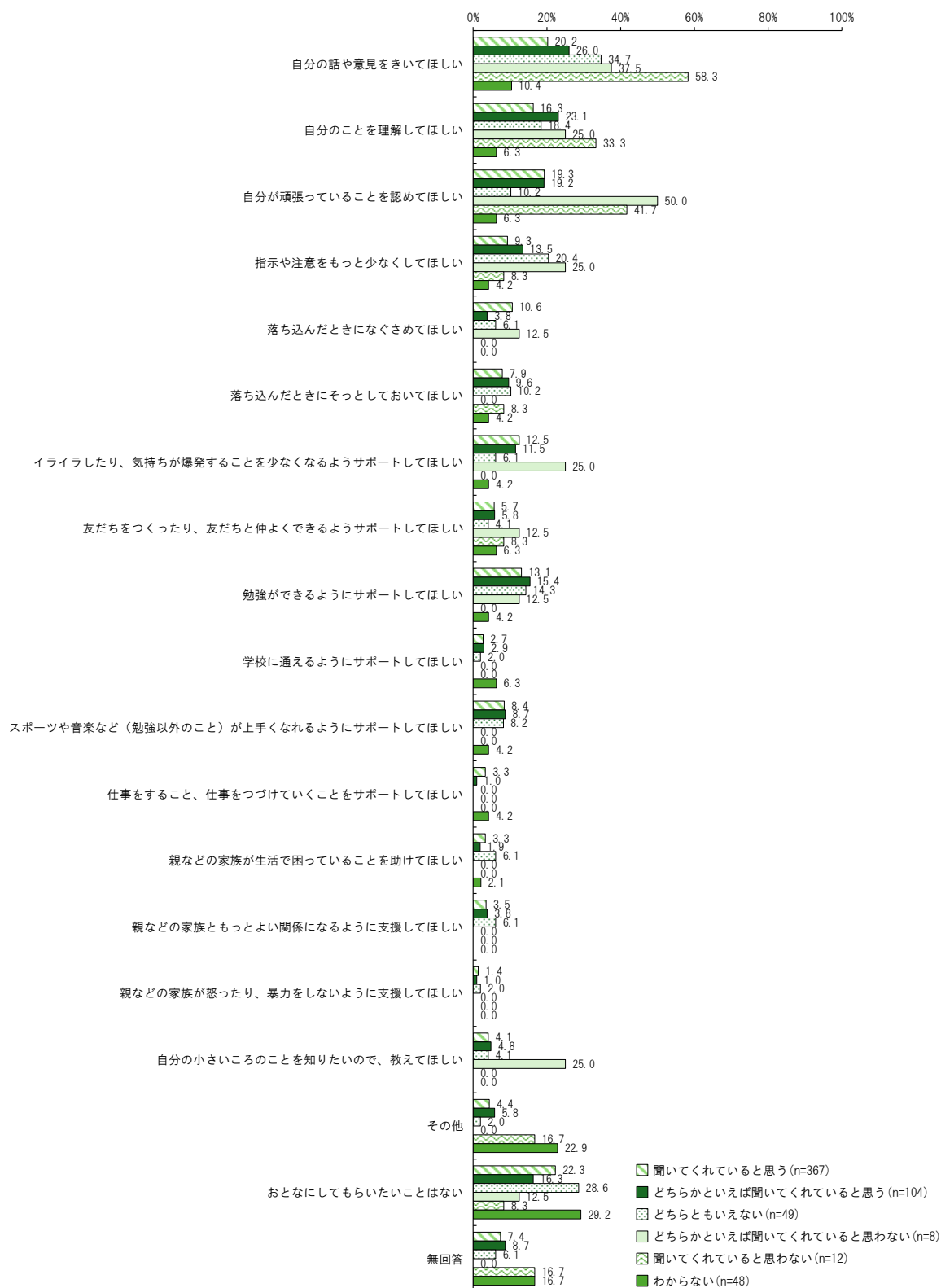
＜おとなが考えや思ったことを聞いてくれるか別＞



おとなが考えや思ったことを聞いてくれるか別でみると、聞いてくれていると思うは「やればできると思える」が62.7%で、他と比べて24.2ポイント以上多くなっています。

問30 施設の職員・里親などや、児童相談所などのこどもや家族をサポートするおとなにしてほしい対応やサポートについて教えてください。（あてはまるものを3つまで選択できます）

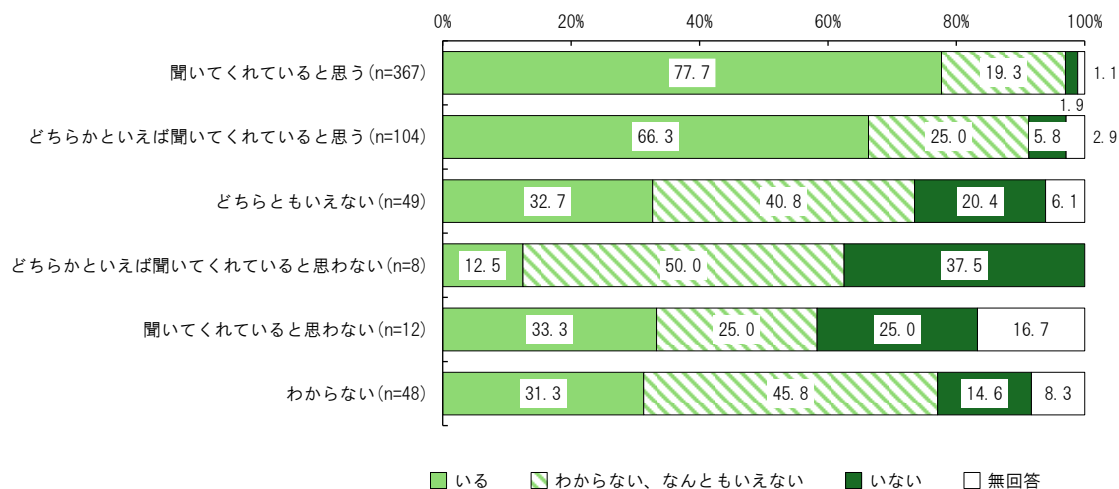
＜おとなが考えや思ったことを聞いてくれるか別＞



おとなが考えや思ったことを聞いてくれるか別でみると、聞いてくれていると思わないほど「自分の話や意見をきいてほしい」が多くなっています。

問31 自分がおとなになってもずっと自分のことを見守り、困ったときに助けてもらえると思うおとなの人はいますか。(1つ選択)

＜おとなが考えや思ったことを聞いてくれるか別＞

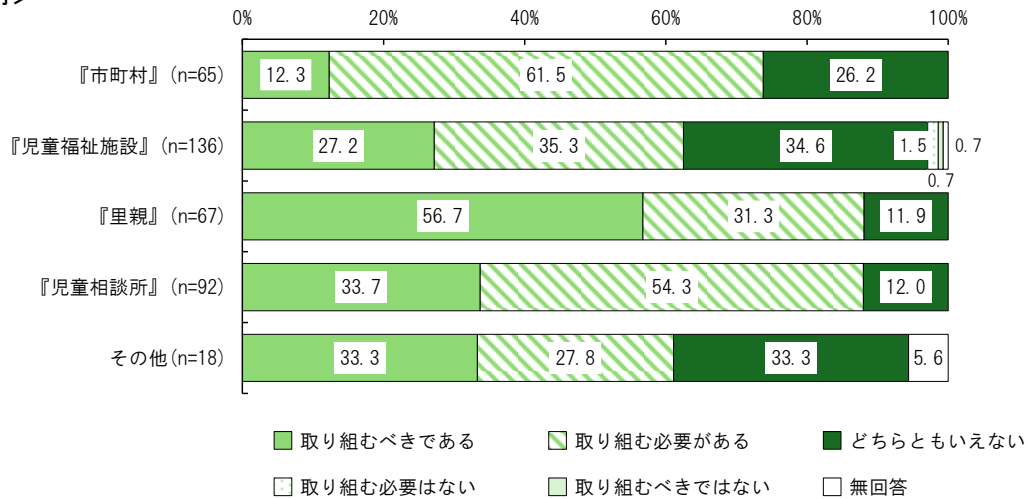


おとなが考えや思ったことを聞いてくれるか別でみると、聞いてくれていると思う、どちらかといえば聞いてくれていると思うは「いる」が6割以上を占めています。

【4】社会的養育関係者

問5 「都道府県社会的養育推進計画の策定要領」(R6.3.12こども家庭庁)においては、これまでの児童福祉法の改正等を踏まえ、「家庭養育優先原則」と「パーマネンシー保障」を基本的な理念に据えた取組を求めています。このことについて、あなたの考えを教えてください。(近い項目を1つ選択)

<所属組織別>

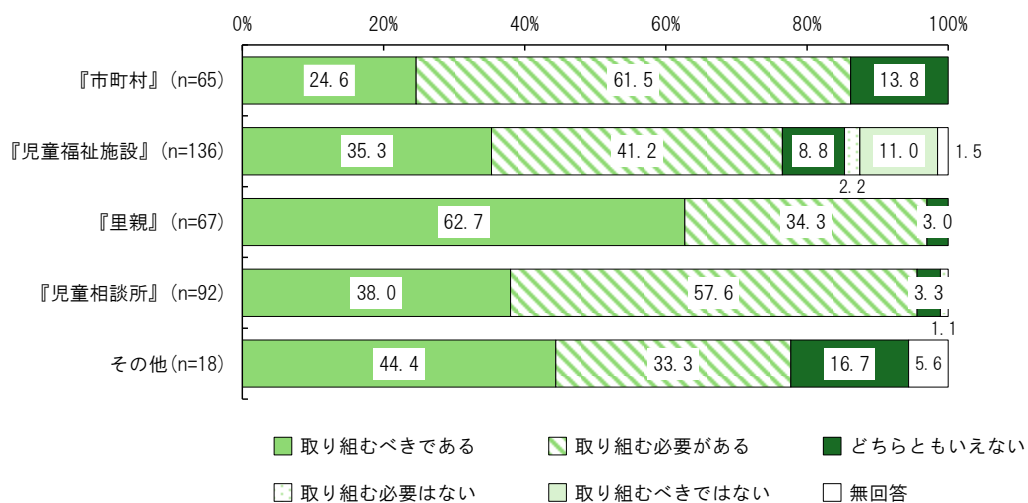


所属組織別でみると、「取り組むべきである」が『里親』は56.7%で、他の組織と比べて23.0ポイント以上多く、『市町村』は12.3%で、他の組織と比べて14.9ポイント以上少なくなっています。

問6 「家庭養育優先原則」と「パーマネンシー保障」は、こどもの権利を擁護し、こどもの最善の利益の実現を図るための考え方です。

「都道府県社会的養育推進計画の策定要綱」(R6.3.12こども家庭庁)では、こどもの最善の利益を実現する観点から、市町村、児童相談所、里親・ファミリーホーム、施設等の体制強化、体制整備に取り組むことを求めています。このことについて、あなたの考えを教えてください。(近い項目を1つ選択)

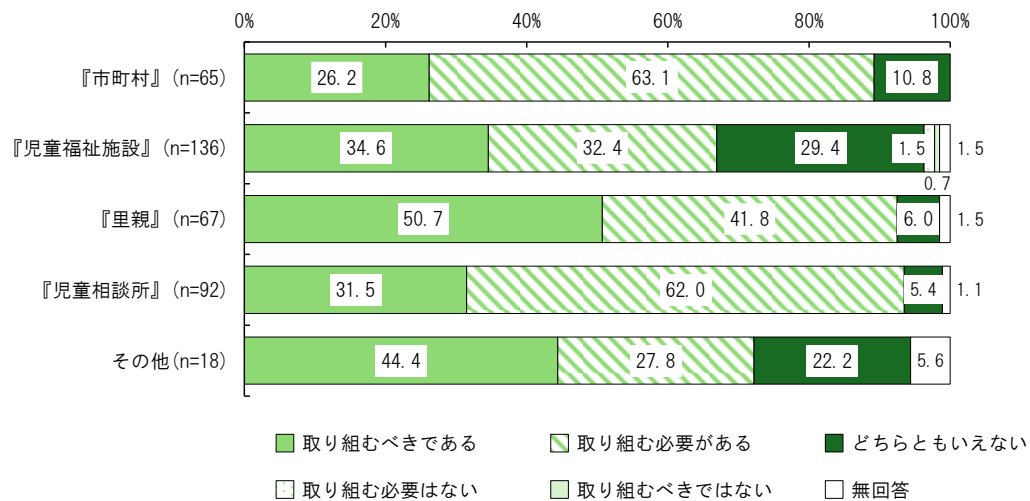
<所属組織別>



所属組織別でみると、『里親』は「取り組むべきである」が62.7%で、他の組織と比べて24.7ポイント以上多くなっています。

問7 市町村、児童相談所、児童福祉施設等において支援計画を作成する際などに、対象となる子どもや保護者等（いわゆる当事者）から意見を聴取するなど、支援等における当事者の参画が求められるようになってきました。このような対応・取組について、あなたの考えを教えてください。（近い項目を1つ選択）

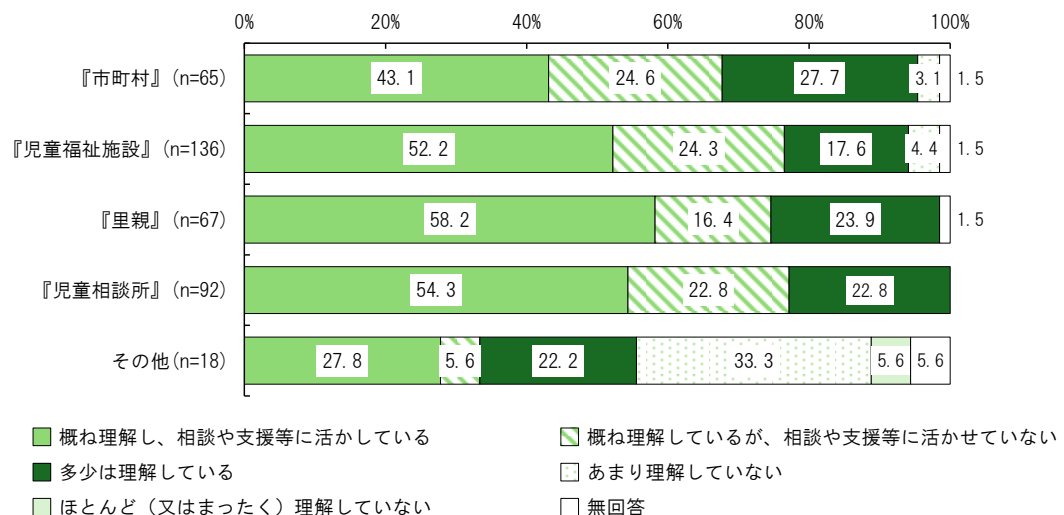
<所属組織別>



所属組織別でみると、『里親』は「取り組むべきである」が50.7%で他の組織と比べて16.1ポイント以上多くなっています。

問8 「家庭養育優先の原則」については、特定の大人との安定したアタッチメント（愛着）の形成を子どもに保障していく観点が含まれています。「アタッチメント」の理論や考え方に関する理解や活用についてのご自分の認識について伺います。（近い項目を1つ選択）

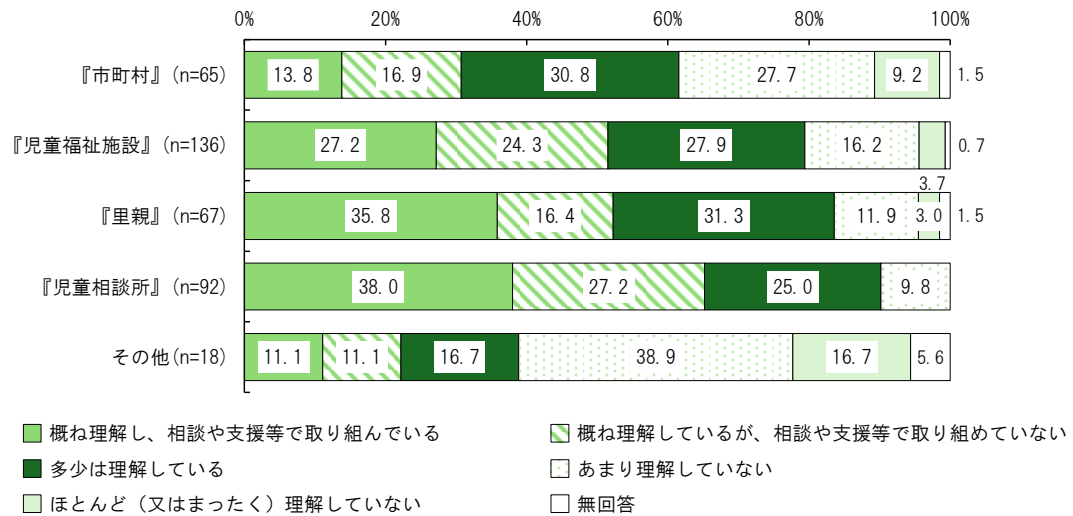
<所属組織別>



所属組織別でみると、『市町村』は「概ね理解し、相談や支援等に活かしている」が43.1%で、他の組織と比べて9.1ポイント以上少なくなっています。

**問9 「パーマネンシー保障」に関する理論や考え方の理解や相談・支援等における取組について
のご自分の認識について伺います。(近い項目を1つ選択)**

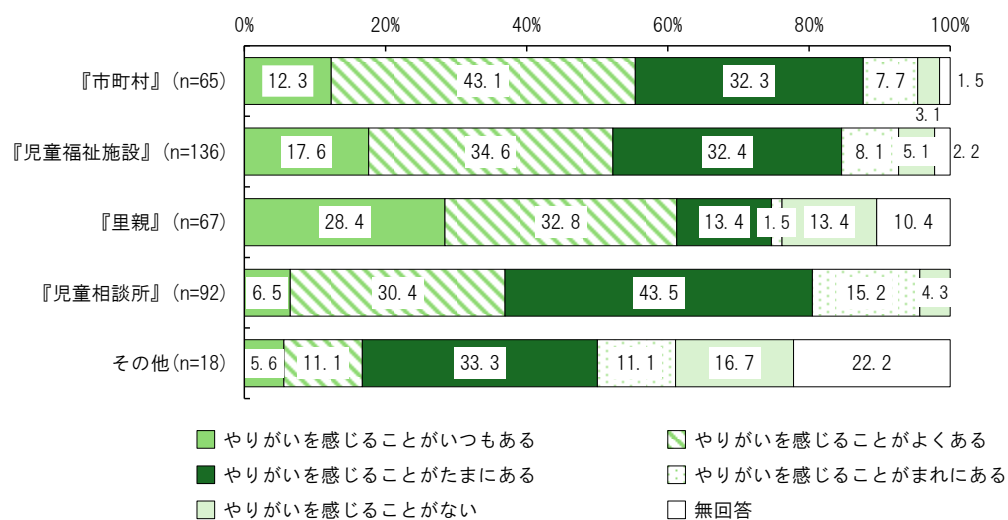
＜所属組織別＞



所属組織別でみると、『市町村』は「概ね理解し、相談や支援等に取り組んでいる」が13.8%で、他の組織と比べて13.4ポイント以上少なくなっています。

問10 あなたが行っているこどもや保護者の相談や支援等に関して、やりがいを感じるものがどの程度ありますか。(近い項目を1つ選択)

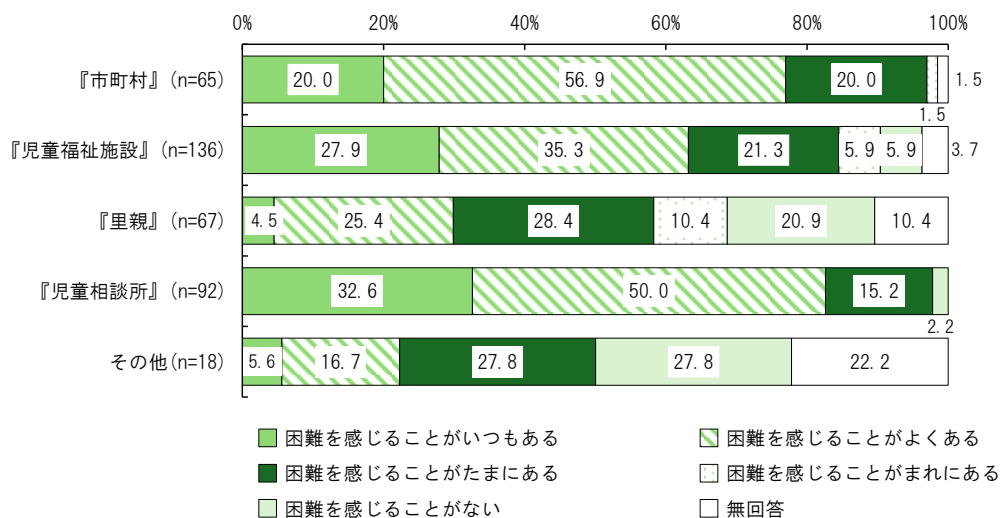
＜所属組織別＞



所属組織別でみると、「やりがいを感じるものがいつもある」が『里親』は28.4%で、他の組織と比べて10.8ポイント以上多く、『児童相談所』は6.5%で、他の組織と比べて5.8ポイント以上少なくなっています。

問12 あなたが行っている子どもや保護者の相談や支援等に関して、困難を感じるものがどの程度ありますか。（近い項目を1つ選択）

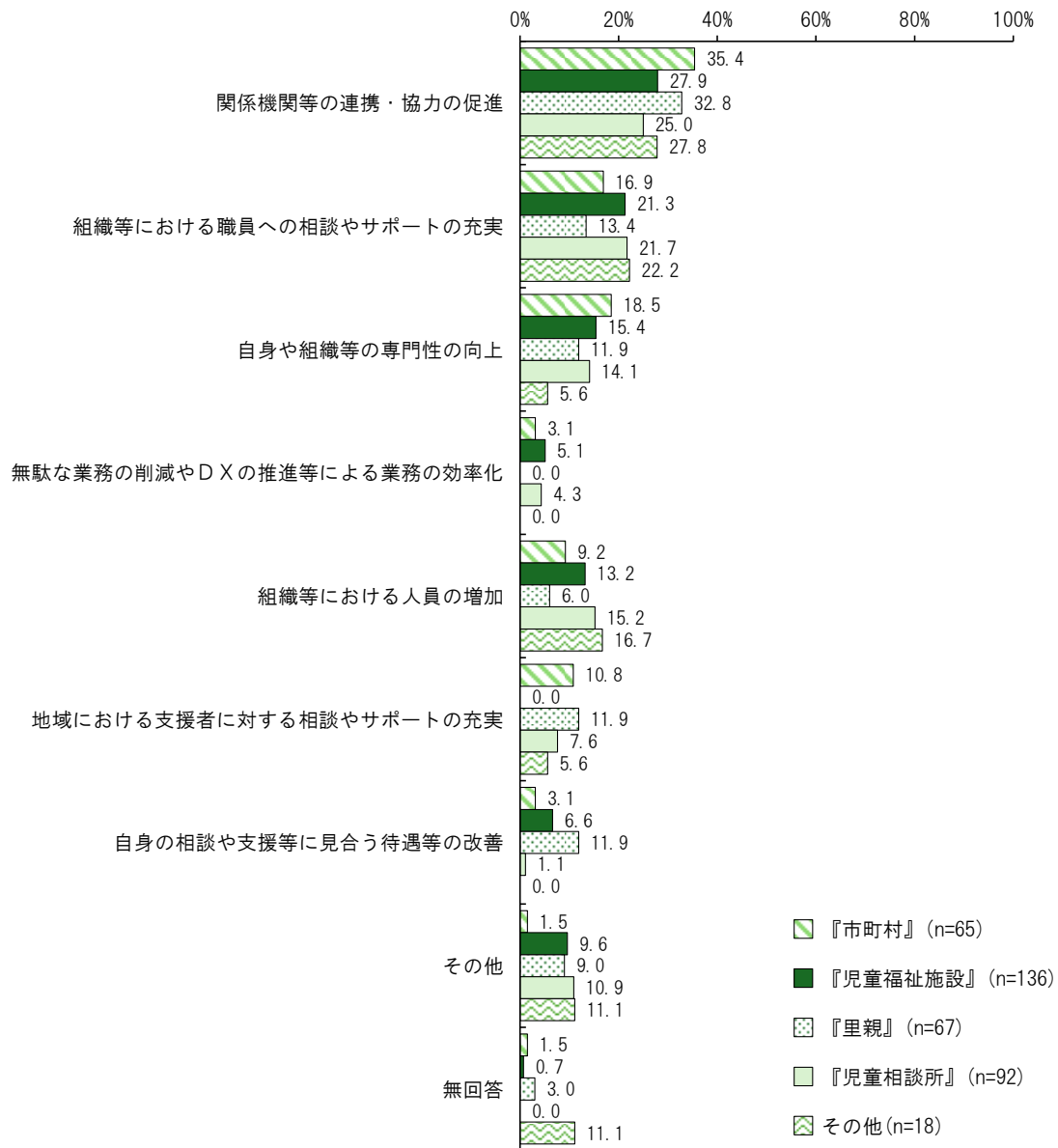
＜所属組織別＞



所属組織別でみると、『里親』は「困難を感じる事がいつもある」が4.5%で、他の組織と比べて15.5ポイント以上少なくなっています。

問14 相談や支援等において、困難を軽減し、やりがい向上するための方策として考えられることで、
もっとも重要だと思うことはどのようなことでしょうか。（1つ選択）

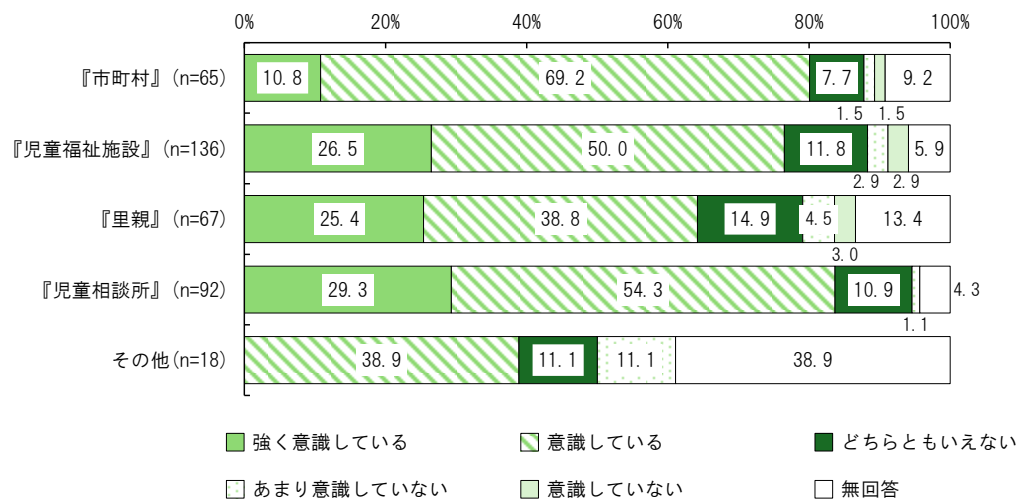
＜所属組織別＞



所属組織別でみると、『里親』は「自身の相談や支援等に見合う待遇等の改善」が11.9%で、他の組織と比べて5.3ポイント以上多くなっています。

問15 相談や支援等に関するご自身の専門性の向上について、どのような意識をお持ちですか。
(1つ選択)

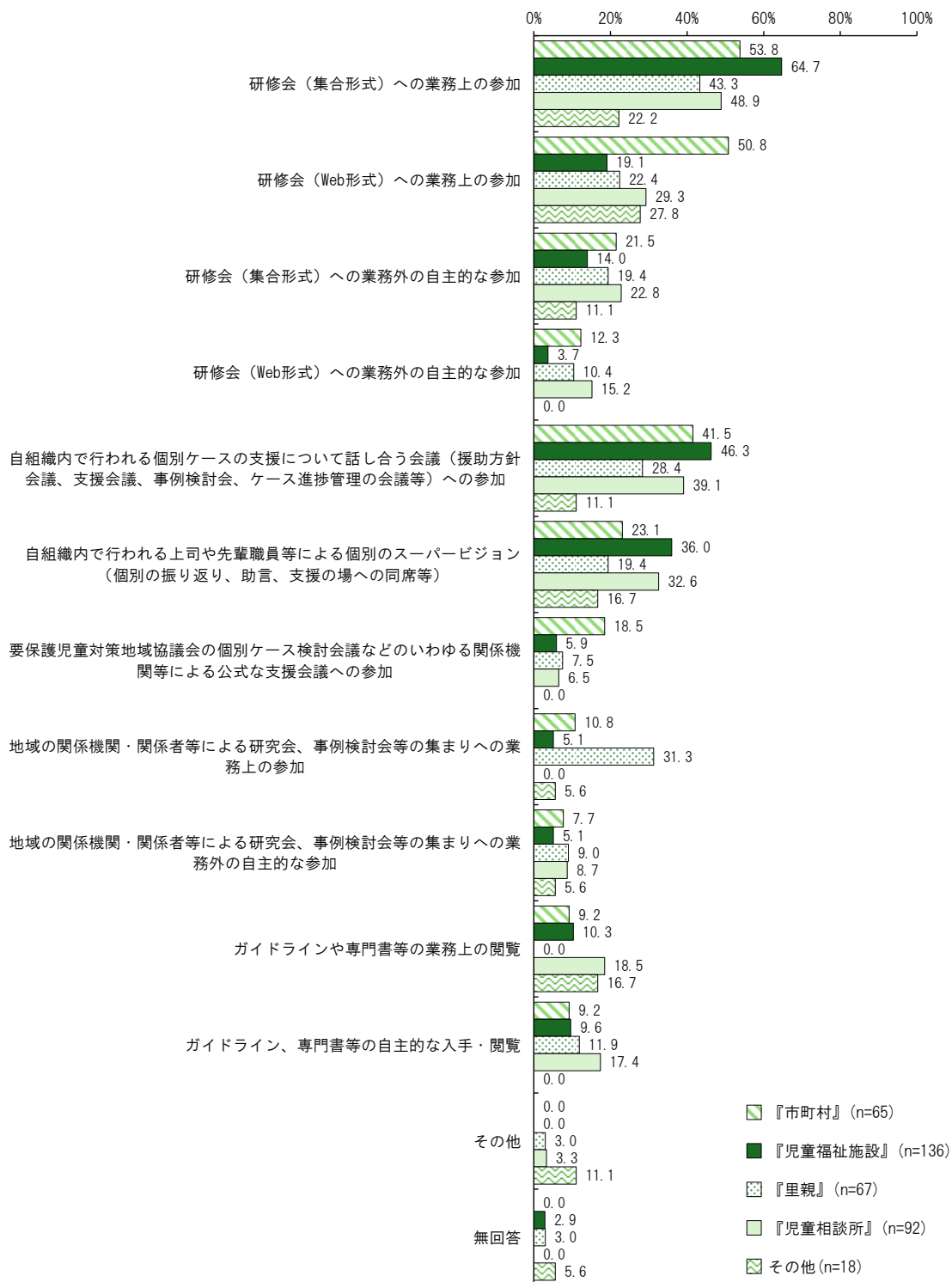
＜所属組織別＞



所属組織別でみると、『市町村』は「強く意識している」が10.8%で、他の組織と比べて14.6ポイント以上少なくなっています。

問16 ご自身の専門性向上のため、主にどのような取組が役に立っていますか。
(あてはまる項目を3つまで選択できます。)

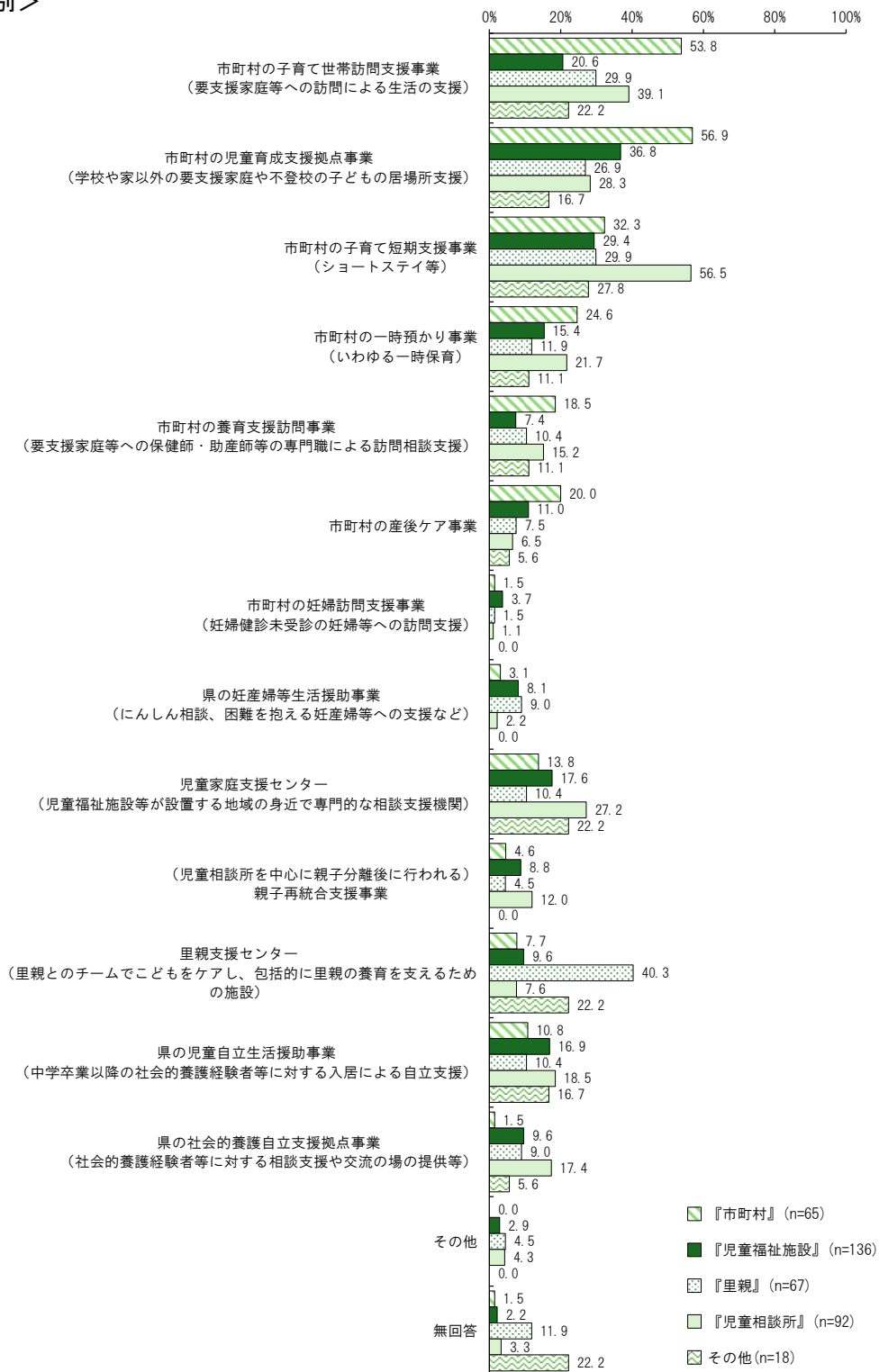
<所属組織別>



所属組織別でみると、『市町村』は「研修会（Web形式）への業務上の参加」が50.8%、『児童福祉施設』は「研修会（集合形式）への業務上の参加」が64.7%、『里親』は「地域の関係機関・関係者等による研究会、事例検討会等の集まりへの業務上の参加」が31.3%で、それぞれ他の組織と比べて多くなっています。

問 21 あなたが所属する組織等が所在する地域（問 2 で選択した地域）において、今後充実するべきと考えるサービスや支援機関等について教えてください。
（あてはまる項目を 3 つまで選択できます。）

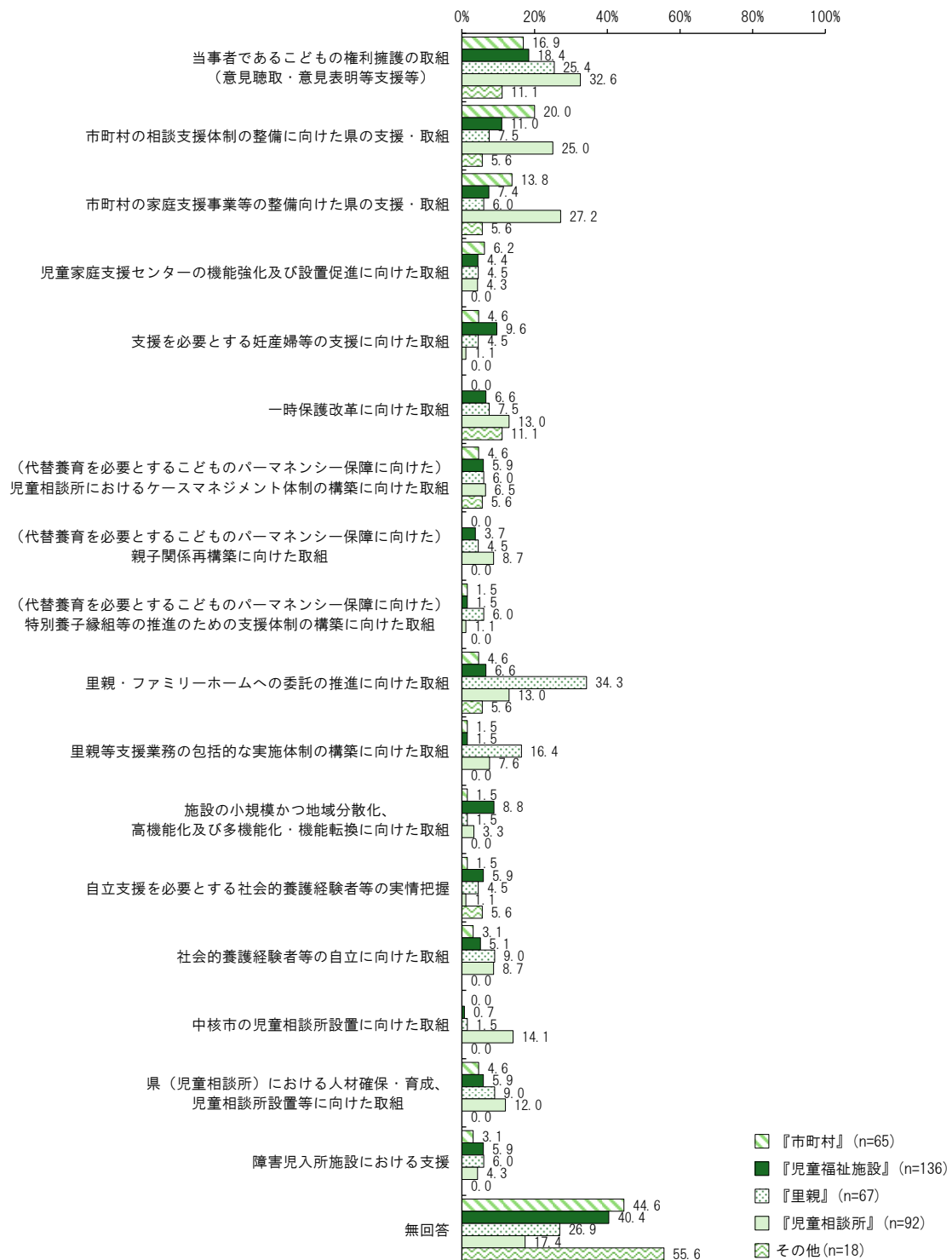
＜所属組織別＞



所属組織別でみると、『市町村』は「市町村の子育て世帯訪問支援事業（要支援家庭等への訪問による生活の支援）」「市町村の児童育成支援拠点事業（学校や家以外の要支援家庭や不登校の子どもの居場所支援）」、『里親』は「里親支援センター（里親とのチームでこどもをケアし、包括的に里親の養育を支えるための施設）」、『児童相談所』は「市町村の子育て短期支援事業（ショートステイ等）」がそれぞれ他の組織と比べて多くなっています。

問 23 次期社会的養育推進計画（計画期間：R7～11 年度）において、特に力を入れて取り組むべきと考える項目とその理由について教えてください。
（あてはまる項目を3つまで選択できます。）

＜所属組織別＞



所属組織別でみると、『里親』は「里親・ファミリーホームへの委託の推進に向けた取組」、『児童相談所』は「当事者であるこどもの権利擁護の取組（意見聴取・意見表明等支援等）」「市町村の相談支援体制の整備に向けた県の支援・取組」「市町村の家庭支援事業等の整備に向けた県の支援・取組」がそれぞれ他の組織と比べて多くなっています。